



(様式第9)

東海大伊総第09-274号  
平成21年10月 3日

厚生労働大臣

殿

学校法人 東海大  
開設者名 理事長 松前達

東海大学医学部付属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成20年度の業務に関して報告します。  
記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	103	人
--------	-----	---

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	433人	16人	449人	看護業務補助	128人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	11人	1.1人	12.1人	理学療法士	16人	臨床検査技師	132人
薬剤師	48人	0人	48.0人	作業療法士	6人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	6人	その他	0人
助産師	15人	1人	16人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	931人	10人	941人	臨床工学技士	19人	医療社会事業従事者	9人
准看護師	4人	0人	4.0人	栄養士	0人	その他の技術員	10人
歯科衛生士	6人	0.1人	6.1人	歯科技工士	1人	事務職員	180人
管理栄養士	10人	0人	10.0人	診療放射線技師	62人	その他の職員	98人

(注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	773人	10人	783人
1日当たり平均外来患者数	2,568人	97人	2,665人
1日当たり平均調剤数	1,393 剤		

(注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。

2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。

3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション(前十字靭帯損傷又は後十字靭帯損傷に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療(心臓弁又は血管を用いるものであって、組織の凍結保存及び外科治療を同一施設内で行うものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査(産科スクリーニング胎児超音波検査において心疾患が強く疑われる症例に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
インプラント義歯(顎骨の過度の吸収により、従来の可撤性義歯では咀嚼機能の回復が困難なものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
顎顔面補綴(腫瘍手術、外傷及び炎症その他の原因により顔面領域に生じた広範囲の実質欠損に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
顎関節症の補綴学的治療(顎関節症(顎関節内障、下顎頭の著しい変形及び顎関節円板の断裂を除く。)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法(神経の障害による運動麻痺又は骨・関節手術後の筋萎縮に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法(歯冠部齶蝕の修復に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
経皮的レーザー椎間板減圧術(内視鏡下によるものを含み、椎間板ヘルニアに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定(白血病、悪性リンパ腫又は多発性骨髄腫その他の造血器悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法(手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
CTガイド下気管支鏡検査(肺腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断(アンチトロンビン欠乏症、第Ⅶ因子欠乏症、先天性アンチトロンビンⅢ欠乏症、先天性ヘパリンコファクターⅡ欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断(頭蓋、顔面又は頸部の変形性疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
HDRA法又はCD-DST法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん(根治度Cの胃がんを除く。)、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断(子宮頸部軽度異形成に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝部分切除術(肝外側区域切除術を含み、肝腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性腫瘍に対する陽子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
成長障害のDNA診断(特発性低身長症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術(内視鏡的治療若しくは薬物治療抵抗性の食道静脈瘤又は胃静脈瘤、門脈圧亢進症性胃腸症、難治性腹水又は難治性肝性胸水に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い 患者数
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術(主に乳房温存手術が可能なステージⅠ又はⅡの乳がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術(一側性反回神経麻痺又は声帯溝症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法(閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の治療法に抵抗性のもので、フォンタン分類Ⅲ度又は同分類Ⅳ度のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
ミトコンドリア病のDNA診断(高乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術(透析アミロイド肩関節症又は腱板断裂、五十肩若しくは関節リウマチその他の原因による肩インピンジメント症候群に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
神経変性疾患のDNA診断(ハンチントン舞踏病、脊髄小脳変性症、球脊髄性筋萎縮症、家族性筋萎縮性側索硬化症、家族性低カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術(再発翼状片、角膜上皮欠損(角膜移植によるものを含む。)、角膜穿孔、角膜化学腐食、角膜癒着(ステイブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡、熱・化学外傷癒着その他の重症の癒痕性角結膜疾患を含む。)、結膜上皮内過形成又は結膜腫瘍その他の眼表面疾患に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
重粒子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術(原発性脊椎腫瘍又は転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
31P—磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断(糖尿病性足病変危険群と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
神経芽腫のRNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療(腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症又は腰椎手術の実施後の腰下肢痛(保存治療に抵抗性のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断(BCG副反応症例又は非定形抗酸菌感染で重症、反復若しくは難治である場合に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体窒素処理骨移植	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術(インスリーノーマ、脾動脈瘤、粘液性嚢胞腫瘍、脾管内腫瘍その他の脾良性腫瘍に係る脾体尾部切除又は核出術に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断(マントル細胞リンパ腫の補助診断として用いるものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断(急性期又は慢性期のQ熱に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術(経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。))による治療が困難なもの、慢性完全閉塞のもの又はこれに準ずるものに係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	1人
活性化Tリンパ球移入療法(原発性若しくは続発性の免疫不全症の難治性日和見感染症又は慢性活動性EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術(膀胱尿管逆流症(国際分類グレードⅤの高度逆流症を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術(泌尿生殖器腫瘍のリンパ節転移例又は画像上リンパ節転移が疑われるものに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植(HLA適合ドナーがないために造血幹細胞移植が受けられない小児のがん、難治性造血障害又は免疫不全症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術(頸椎椎間板ヘルニア(画像診断上椎間板繊維輪の破綻していないヘルニアであって、神経根症が明らかであり保存治療に抵抗性のもの(後縦靭帯骨化症、脊椎管狭窄状態又は脊椎症状のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
ケラチン病の遺伝子診断(水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水疱症その他の遺伝子異常に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの)に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの)に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術(双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の症例(妊娠十六週から二十六週に限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法(肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断(ウィルソン病、メンケス病又はオクシピタルホーン症候群に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法(四肢の骨折(治療のために手術中に行われるものを除く。))のうち、観血的手術を実施したもの(開放骨折又は粉碎骨折に係るものを除く。))に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラレーメドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法(ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存(骨又は靭帯の再建術であって、先天性疾患、外傷性(欠損性又は感染性偽関節に係るもの)に限る。)、骨腫瘍切除後、関節固定術時若しくは人工関節置換術時(初回又は再置換術時)に限る。))の広範囲骨欠損、脊椎固定術時の骨融合促進又は靭帯断裂による関節不安定性に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術(難治性根尖性歯周炎であって、通常の根管治療では効果が認められないもの)に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価(骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍掻爬術後若しくは骨髄炎掻爬術後の症状に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
膀胱水圧拡張術(間質性膀胱炎に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法(歯周炎による重度垂直性骨欠損に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術(人工股関節のたるみに係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下直腸固定術(直腸脱に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨移動術による関節温存型再建(骨軟部腫瘍切除後の骨欠損に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション(原発性肝がん、肝内胆管がん、転移性肝がん又は生体肝移植ドナーに係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍(食道がん、胃がん又は大腸がん)、進行再発乳がん又は原発性若しくは転移性肺がん)に係るもの)に限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断(EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術(尿管腫瘍、膀胱腫瘍、後腹膜腫瘍、後腹膜リンパ節腫瘍(精巣がんから転移したのものに限る。))又は骨盤リンパ節腫瘍(泌尿器がんから転移したのものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術(白内障に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
先天性難聴の遺伝子診断(遺伝性による先天性難聴が疑われるものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断(フェニルケトン尿症、高フェニルアラニン血症又はビオプテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損症に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断(先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))に罹患する可能性の高い胎児もしくは新生児又は先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))が疑われる小児に係るものであって、酵素補充療法による治療が出来ないものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術(手術進行期分類 I b期までの子宮体がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
RET遺伝子診断(甲状腺髄様癌に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
角膜ジストロフィの遺伝子解析(角膜ジストロフィと診断された症例に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療(限局性の固形悪性腫瘍(頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
マイクロ波子宮内膜アブレーション(機能性及び器質性過多月経(ただし、妊孕性の温存が必要な場合又は子宮内膜がん、異型内膜増殖症その他の悪性疾患又はその疑いがある場合を除く。))であって、子宮壁厚十ミリメートル以上の症例に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
抗EGFR抗体医薬投与前におけるKRAS遺伝子変異検査(EGFR陽性の治癒切除不能な進行又は再発の結腸又は直腸がんに係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助(ICD-10(統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件(平成二十一年総務省告示第百七十六号)の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。))においてF2(統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害)に分類される疾病及びF3(気分(感情)障害)に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者(器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術(下肢慢性静脈不全症(下腿の広範囲の皮膚に色素沈着、硬化若しくは萎縮が起こり、又は潰瘍を有するとともに、超音波検査により穿通枝の血液が逆流していることが確認され、かつ、従来の外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴(小白歯の重度の齶蝕に対して全部被覆冠による歯冠補綴が必要な場合に限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(早期大腸がん(EMR(内視鏡的粘膜切除術をいう。以下同じ。))では一括切除が困難な二センチメートル以上の病変であって、拡大内視鏡診断又は超音波内視鏡診断による十分な術前評価の結果、根治性が期待できるものに限る。))又は腺腫(EMRを実施した際の病変の挙上不良なもの又はEMRを実施した後に遺残又は再発したものであってEMRでは切除が困難な一センチメートル以上の病変のものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
実物大臓器立体モデルによる手術支援(骨盤、四肢骨又は関節に著しい変形又は欠損を伴う疾患又は外傷に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査(閉塞性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる症状(習慣性がある激しいいびき、日中の傾眠等をいう。))及び所見(肥満、薬物療法に対して抵抗性を有する高血圧等をいう。))が認められる者又は中枢性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる慢性心不全の者に係るものに限る。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術(頸部良性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは臼蓋骨折に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	<input checked="" type="radio"/> 有・無	50人
カフェイン併用化学療法(骨肉腫、悪性線維性組織球腫、滑膜肉腫又は明細胞肉腫その他の骨軟部悪性腫瘍に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児尿路・羊水腔シャント術(プルーン・ベリー症候群その他の胎児閉塞性尿路疾患に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療(ジストニア、痙性麻痺その他の局所の筋過緊張を呈する病態に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下甲状腺がん手術(手術の実施後、予後の良い甲状腺乳頭がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法(一次性下肢静脈瘤に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術(特発性又は既知の胎児先天性感染による胸水を主たる徴候とする非免疫性胎児水腫症(NIHF)例であって、胸腔穿刺後一週間以降に胸水の再貯留が認められるもの(妊娠二十週から三十四週未満に限る。))に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法(二次性副甲状腺機能亢進症に係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡補助下肝切除術(部分切除及び外側区域切除を除く。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援(前立腺がんに係るものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下手術用ロボットを用いた冠動脈バイパス手術(虚血性心疾患に係るものであって、一箇所を吻合するものに限る。)	有・ <input type="radio"/> 無	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

## 2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	78 人	・モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	37 人
・多発性硬化症	53 人	・ウェゲナー肉芽腫症	12 人
・重症筋無力症	79 人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	22 人
・全身性エリテマトーデス	371 人	・多系統萎縮症	32 人
・スモン	1 人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0 人
・再生不良性貧血	119 人	・膿疱性乾癬	10 人
・サルコイドーシス	51 人	・広範脊柱管狭窄症	6 人
・筋萎縮性側索硬化症	12 人	・原発性胆汁性肝硬変	42 人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	172 人	・重症急性膵炎	10 人
・特発性血小板減少性紫斑病	160 人	・特発性大腿骨頭壊死症	34 人
・結節性動脈周囲炎	27 人	・混合性結合組織病	49 人
・潰瘍性大腸炎	79 人	・原発性免疫不全症候群	7 人
・大動脈炎症候群	24 人	・特発性間質性肺炎	24 人
・ビュルガー病	19 人	・網膜色素変性症	24 人
・天疱瘡	26 人	・プリオン病	4 人
・脊髄小脳変性症	49 人	・原発性肺高血圧症	6 人
・クローン病	74 人	・神経線維腫症	6 人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1 人	・亜急性硬化性全脳炎	0 人
・悪性関節リウマチ	14 人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	0 人
・パーキンソン病関連疾患	168 人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	1 人
・アミロイドーシス	3 人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	5 人
・後縦靭帯骨化症	68 人	・副腎白質ジストロフィー	3 人
・ハンチントン病	0 人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## 3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	5回/年	
剖検の状況	剖検症例数 63 例	剖検率 7.0 %

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	領域	金額 (単位千円)		補助金又は委託元
肝発癌機構の解明とそれに基づく発癌予防戦略	渡辺 哲	公衆衛生学	1,900	補委	文部科学省 科学研究費補助金
全合成人工赤血球による循環障害の革新的治療法の研究	川口 章	再生医療科学	11,300	補委	文部科学省 科学研究費補助金
原因不明の突然死における遺伝的背景について	大澤 賢樹	法医学	5,600	補委	文部科学省 科学研究費補助金
入浴中突然死例における心房細動発生源の病理組織学的検索	佐藤 文子	法医学	700	補委	文部科学省 科学研究費補助金
多剤耐性緑膿菌の発生進展メカニズムの解明と検査診断、感染制御への応用	浅井 さとみ	臨床検査学	1,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
先天性骨髄不全症候群の診断と造血細胞移植の開発	矢部 みはる	臨床検査学	800	補委	文部科学省 科学研究費補助金
モルヒネ投与による脳内Dセリン代謝への影響に関する研究	吉川 正信	臨床薬理学	1,400	補委	文部科学省 科学研究費補助金
RNA干渉を用いたD-セリン代謝酵素の機能解析と統合失調症治療への応用	橋本 篤司	臨床薬理学	1,800	補委	文部科学省 科学研究費補助金
ヒト造血ニッチ分子を利用した造血幹細胞および白血病幹細胞異種移植系の開発	安藤 潔	血液・腫瘍内科学	7,700	補委	文部科学省 科学研究費補助金
脳梗塞亜急性期造血サイトカイン投与による脳組織再生法の開拓	川田 浩志	血液・腫瘍内科学	1,600	補委	文部科学省 科学研究費補助金
新しい分子生物学的手法(T-RFLP)を用いた腸内細菌叢の解析と移植後合併症	町田 真一郎	血液・腫瘍内科学	700	補委	文部科学省 科学研究費補助金
小動物呼吸器疾患モデルにおける呼吸機能の解析	近藤 哲理	呼吸器内科学	700	補委	文部科学省 科学研究費補助金
末梢血の血小板凝集塊検出により睡眠時無呼吸の心血管事故のリスクを評価する	桑平 一郎	呼吸器内科学	1,100	補委	文部科学省 科学研究費補助金
核医学検査をもちいたウサギ梗塞心におけるコネクシン発現および除神経領域の観察	網野 真理	循環器内科学	1,100	補委	文部科学省 科学研究費補助金
局所血管機能の調節における血小板由来マイクロパーティクルの役割の検討	後藤 信哉	循環器内科学	1,400	補委	文部科学省 科学研究費補助金
ポドサイトの傷害機序	松阪 泰二	腎・代謝内科	9,300	補委	文部科学省 科学研究費補助金
各種進行性腎疾患における上皮間葉転換の分子生物学的解析	梅園 朋也	腎・代謝内科学	1,700	補委	文部科学省 科学研究費補助金
小胞体ストレス、HIFを標的とした新規脳保護薬の開発	瀧澤 俊也	神経内科学	1,800	補委	文部科学省 科学研究費補助金
包括的遺伝子発現解析および変動蛋白解析による関節リウマチ骨破壊機序の解明	鈴木 康夫	リウマチ内科学	1,500	補委	文部科学省 科学研究費補助金
ヒストンに対する自己免疫の免疫学的および病因的意義に関する研究	諏訪 昭	リウマチ内科学	1,100	補委	文部科学省 科学研究費補助金
三叉神経領域における神経因性疼痛の解明と心因的ストレスの影響について	太田 嘉英	口腔外科学	1,100	補委	文部科学省 科学研究費補助金
ヒト肺癌培養細胞株NOGマウス肺葉内移植モデルの確立	井上 芳正	呼吸器外科学	1,700	補委	文部科学省 科学研究費補助金
椎間板内在性幹細胞の解析と変性への関与、治療への応用へ向けた基礎的研究	酒井 大輔	整形外科学	1,700	補委	文部科学省 科学研究費補助金
活性化髄核細胞移植療法による椎間板変性抑制・細胞保存法の確立と安全性の検討	持田 譲治	整形外科学	4,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
細胞シート工学を応用した前十字靭帯損傷の修復、再生に関する研究	三谷 玄弥	整形外科学	1,900	補委	文部科学省 科学研究費補助金
ヒト免疫系再構築マウスにおける乳癌膜表面抗原に対する完全ヒト型抗体作製の試み	齊藤 雄紀	乳腺・内分泌外科学	1,500	補委	文部科学省 科学研究費補助金
骨格筋間質由来幹細胞を用いたラット尿道括約筋及び神経血管束の再生・再建	星 昭夫	泌尿器科学	3,300	補委	文部科学省 科学研究費補助金
下行性痛覚抑制経路におけるD体アミノ酸の作用に関する研究	松田 光正	麻酔科学	1,900	補委	文部科学省 科学研究費補助金
ケタミンによる精神症状とDセリンとの関係	竹山 和秀	麻酔科学	1,400	補委	文部科学省 科学研究費補助金



研究課題名	研究者氏名	領域	金額 (単位 千円)		補助金又は委託元
Dセリンとモルヒネ鎮痛耐性形成との関連に関する研究	伊藤 健二	麻酔科学	1,900	補 委	文部科学省 科学研究費補助金
幅広い抗菌活性を持つ培養皮膚の開発	猪口 貞樹	救命救急医学	1,300	補 委	文部科学省 科学研究費補助金
ヒト初期胚におけるメチル化状態の解析	近藤 朱音	産婦人科学	1,600	補 委	文部科学省 科学研究費補助金
子宮腫瘍(頸癌・体癌)及び子宮内膜における糖脂質糖鎖の生理機能	三上 幹男	産婦人科学	1,200	補 委	文部科学省 科学研究費補助金
カリクレイン-キニン系、凝固線溶系の破綻と着床不全、流産に関する研究	杉 俊隆	産婦人科学	700	補 委	文部科学省 科学研究費補助金
川崎病の冠動脈病変におけるアンジオテンシンⅡの役割	菅沼 栄介	小児科学	1,200	補 委	文部科学省 科学研究費補助金
再生医療の早期実用化を目指した再生評価技術開発	佐藤 正人	整形外科学	21,290	補 委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
ナテクロジ-プログラム「ナテク・先端部材実用化研究開発」/「自己治癒力を誘導する抗感染性カテーテルの開発」	斉藤 明	腎・代謝内科学	9,000	補 委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
軟骨の再生医療プロセスの計測・評価技術開発	佐藤 正人	整形外科学	13,141	補 委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
Oncoantigenを標的とした新規癌ペプチドワクチンの製品化を短期間に実現化する臨床研究技術の開発	幕内 博康	消化器外科学	2,000	補 委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
心筋再生治療研究開発	玉木 哲朗	再生医療科学	9,499	補 委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
平成20年度地域イノベーション創出研究開発事業(重症急性腎不全の生命予後を改善するバイオ尿管デバイスの開発)	斉藤 明	腎・代謝内科学	21,264	補 委	経済産業省
網羅的代謝計測技術に基づく細胞機能シミュレーションとその応用並びに支援・基盤領域の研究開発	後藤 信哉	循環器内科学	24,000	補 委	文部科学省
研究用幹細胞バンク整備及び公募に基づく臍帯血幹細胞受託実験等	加藤 俊一	再生医療科学	9,750	補 委	文部科学省
新規ALS治療薬リード化合物の選択と薬効機序の解析	池田 穰衛	分子生命	50,000	補 委	(独)医薬基盤研究所
全合成人工酸素運搬体(リポソーム封入Hemo-CD)の開発	川口 章	再生医療科学	2,000	補 委	(独)科学技術振興機構
椎間板内在性幹細胞の同定、その恒常性維持と椎間板変性における役割、および幹細胞を用いた再生医療への応用	酒井 大輔	整形外科学	10,190	補 委	AOSpine International(スイス)
がん患者や家族が必要とする社会的サポートやグループカウンセリングの有用性に関する研究	保坂 隆	健康管理学	12,106	補 委	厚生労働科学研究費補助金
精神障害および精神障害者に関する普及啓発に関する研究	保坂 隆	健康管理学	5,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金
臍帯血を用いる造血幹細胞移植技術の高度化と安全性確保に関する研究	加藤 俊一	再生医療科学	26,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金
変形性関節症の病態把握と治療効果判定を可能にする定量的機能診断システムの開発	佐藤 正人	整形外科学	9,360	補 委	厚生労働科学研究費補助金

計50件

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入  
2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。  
3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
手術	食道癌におけるセンチネルリンパ節	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	後腹膜腫瘍	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	腹膜偽粘液腫	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	上腸間膜動脈閉塞症	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学	直腸脱	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	構造と機能	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	テネスマス、排便	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	症状および診断・治療法の基礎	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	腹膜炎	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	癌性腹膜炎	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	下血	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	腸閉塞(イレウス)	安田 聖栄	外科学系
図説臨床看護医学「消化器」	腸結核	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	ストーマ造設	安田 聖栄	外科学系
Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Preliminary study comparing diffuse gastric FDG uptake and gastritis.	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	腹壁ヘルニア	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	腸重積症	安田 聖栄	外科学系
健診・人間ドックハンドブック	PET検診	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	小腸癌	安田 聖栄	外科学系
図説・臨床看護医学「消化器」	腹腔内腫瘍	安田 聖栄	外科学系
口腔顎顔面外傷	最近10年間の顎顔面骨折入院患者の臨床的検討	伊澤 和三	外科学系
日本口腔外科学会雑誌	自動釘打ち機による頬粘膜部外傷の1例	伊澤 和三	外科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
泌尿器外科	自然破裂を契機に発見された腎血管筋脂肪腫の1例	河村 好章	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Clinical Experience of Bone Anchored Hearing Aid: A Case Report	宮坂 宗男	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	A new device for Fixing the Premaxilla with Osteotomy in a child with Complete bilateral cleft lip and Palate in the Mixed dentition Period—a Preliminary case report—	宮坂 宗男	外科学系
Plastic and Reconstructive Surgery	The Effects of Flap Ischemia on Normal and Diabetic Progenitor Cell Function	宮坂 宗男	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	A Case of Chronic Infection 28 years After Silicone Orbital Implant	宮坂 宗男	外科学系
月刊 ナーシング	褥瘡ケアと栄養	宮坂 宗男	外科学系
オペナーシング	特集 根拠がわかる！ Basic and Advanced 手術室のルール38 特集2 麻酔介助のルール② 抜管・麻酔終了時	金田 徹	外科学系
Journal of Anesthesia	Spinal epidural hematoma following epidural catheter removal during antiplatelet therapy with cilostazol.	金田 徹	外科学系
Lisa	症例検討 眼科手術の麻酔 穿通性眼外傷患者の緊急手術	金田 徹	外科学系
合併症患者の麻酔 スタンド	33関節リュウマチ	金田 徹	外科学系
麻酔看護のポイント360	第1章 麻酔の必須知識 モニタリング, 体温	金田 徹	外科学系
Pharmacoaesthesiology	若手麻酔科医によるレミフェンタニルの麻酔管理の実際 脊髄手術・頭頸部手術での使用経験.	金澤 正浩	外科学系
Medical and Biological Engineering and Computing	Recent technological advancements related to articular cartilage regeneration	佐藤 正人	外科学系
別冊整形外科	変形性関節症の病態把握と治療効果判定を可能にする定量的機能診断システムの開発 —ナノ秒パルスレーザーを用いた力学特性と組織性状の同時計測をめざして—	佐藤 正人	外科学系
BMC Biotechnology	The properties of bioengineered chondrocyte sheets for cartilage regeneration	三谷 玄弥	外科学系
週間病院新聞	Convertibleな手術室における人工関節置換術	三谷 玄弥	外科学系
月刊ナーシング	外科医からみた栄養アセスメント	山本 壮一郎	外科学系
Progress of Digestive Endoscopy	術前診断に迷った食道小細胞癌の1切除例	山本 壮一郎	外科学系
UROLOGIC CLINICS of North America	Laparoscopic Adrenalectomy	寺地 敏郎	外科学系
手術	副腎	寺地 敏郎	外科学系
Jpn J Rehabil Med	脊椎脊髄疾患手術とリハビリテーション	持田 譲治	外科学系
最新整形外科学体系 脊椎・脊髄	脊椎・椎間板の代謝・変性	持田 譲治	外科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
関東整形災害外科学会雑誌	後方除圧で加療しえた軸椎分離部骨性増殖による脊髄症の1例	持田 讓治	外科学系
整形・災害外科	膝関節内骨折に対する創外固定法による骨接合術 脛骨近位部骨折AO分類41 typeCへの応用	持田 讓治	外科学系
Journal of Orthopaedic Research	Activation of rat nucleus pulposus cells by coculture with whole bone marrow cells collected by the perfusion method.	酒井 大輔	外科学系
Spine	Age-related effects of cocultured rat nucleus pulposus cells and macrophages on nitric oxide production and cytokine imbalance	酒井 大輔	外科学系
Arthritis Research and Therapy	Synergistic role of c-Myc and ERK1/2 in the mitogenic response to TGFbeta-1 in cultured rat nucleus pulposus cells	酒井 大輔	外科学系
European Spine Journal	Future perspectives of cell-based therapy for intervertebral disc disease	酒井 大輔	外科学系
日本手の外科学会雑誌	60歳以上の不安定性橈骨遠位端骨折に対する手術的治療	小林 由香	外科学系
骨折	小児Galeazzi equivalent fractureの治療経験	小林 由香	外科学系
バイオ医薬の開発技術とシーズ	腫瘍血管新生阻止に用いるヒト型人工抗体	松井 英男	外科学系
Tokai J Exp Clin Med	Endoscopy-assisted totally laparoscopic resection of a submucosal tumor of the duodenum	松井 英男	外科学系
新薬と臨床	経口オピオイドからフェンタニル貼付剤(デユロテップ)への変更で食欲が改善した1例	松井 英男	外科学系
Hepatogastroenterology	Usefulness of multi-slice CT in a case with internal fistulas in Crohn's disease.	松井 英男	外科学系
Progress in Medicine	早期胃癌に対する治療法の長期成績 内視鏡的粘膜切除か胃切除か	松井 英男	外科学系
日本内視鏡外科学会雑誌	腹腔鏡下幽門側胃切除術におけるD1+リンパ節郭清の工夫	松井 英男	外科学系
杏子(秦野伊勢原医師会広報誌)	脳卒中診療とその周辺	松前 光紀	外科学系
FieldStrength	MR/x-ray/operating suite developed at Tokai University Hospital	松前 光紀	外科学系
Neurologia medico-chirurgica	Mechanism of Injury to the Corpus Callosum, With particular Reference to the Anatomical Relationship Between Site of Injury and Adjacent Brain Structures.	松前 光紀	外科学系
厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業 正常圧水頭症の疫学・病態と治療に関する研究 平成20年度 総括・分担研究報告書	MRIを用いた非侵襲的頭蓋内環境測定法の確立に向けて-脳脊髄液循環の可視化の試みに関する研究-	松前 光紀	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Fully functional MR-compatible flexible operating table resolves the neurosurgeon's dilemma over use of intraoperative MRI	松前 光紀	外科学系
けんこうさろん	脳卒中	松前 光紀	外科学系
クリニカルスタディ	脳腫瘍の理解	松前 光紀	外科学系
Endocrine Pathology	Expression of MSXI in Human Normal Pituitaries and Pituitary Adenomas	松前 光紀	外科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
小児外科	重症染色体異常を伴った小児に対する外科手術	上野 滋	外科学系
日本腹部救急医学会雑誌	虫垂炎の自然経過に関する一考察 —超音波検査で虫垂炎と診断された非手術症例の検討	上野 滋	外科学系
月刊ナーシング	栄養法のいろいろ	上野 滋	外科学系
月刊ナーシング	栄養ケアって何？	上野 滋	外科学系
Transplantation	Reconstruction of Radical Prostatectomy-Induced Urethral Damage Using Skeletal Muscle-Derived Multipotent Stem Cells.	星 昭夫	外科学系
泌尿器ケア	泌尿器科で行われる治療 手術 腹腔鏡下腎摘除術 腹腔鏡下腎部分切除術(解説/特集)	星 昭夫	外科学系
泌尿器ケア2008夏季増刊	泌尿器科で行われる治療 手術 腹腔鏡下副腎摘除術(解説/特集)	星 昭夫	外科学系
urology	Penile Carcinoma Originating From Lichen Planus on Glans Penis	星 昭夫	外科学系
TEXT麻酔・蘇生学	10 各科手術の麻酔 I 眼科・耳鼻咽喉科・口腔外科手術の麻酔	西山 純一	外科学系
臨床麻酔	小型PT-INR測定装置 CoaguChek XS	西山 純一	外科学系
TEXT麻酔・蘇生学	10 各科手術の麻酔 E 整形外科手術の麻酔	西山 純一	外科学系
LiSA Life Support and Anesthesia	眼科手術の麻酔 斜視の手術	西山 純一	外科学系
European Journal of Plastic Surgery	Primary mucinous carcinoma of the skin: a case of metastasis after 10 years of disease-free interval	赤松 正	外科学系
Tokai J Exp Clin Med.	Early Carcinoma of the Esophagus Associated with Achalasia Treated by Endoscopic Mucosal Resection: Report of A Case	千野 修	外科学系
総合臨床	食道癌	千野 修	外科学系
胃と腸	早期食道癌存在診断、質的診断の進歩 通常内視鏡による診断:高画質内視鏡	千野 修	外科学系
臨床消化器内科	特発性食道破裂	千野 修	外科学系
日本消化器内視鏡学会雑誌	いわゆる食道癌肉腫と高分化型扁平上皮癌の同時性多発食道癌の1例	千野 修	外科学系
Esophagus	Basaloid squamous carcinoma of the esophagus developed from achalasia: report of a case	千野 修	外科学系
臨床麻酔	硬膜外ブロックによる硬膜外膿瘍の1症例	前田 美保	外科学系
麻酔	日帰りインプラント手術の鎮静	前田 美保	外科学系
Oncology Reports	Expression of copper-transporting P-type adenosine triphosphatase (ATP7B) correlates with cisplatin resistance in human non-small cell lung cancer xenografts	増田 良太	外科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Oral Maxillofac Surg.	Usefulness of 18F-fluorodeoxyglucose positron emission tomography for detecting ameloblastoma, with special reference to glucose transporter-1 expression.	太田 嘉英	外科学系
Journal of Orthopaedic Research	Low-intensity pulsed ultrasound stimulation enhances TIMP-1 in nucleus pulposus cells and MCP-1 in macrophages in the rat.	大見 博子	外科学系
TISSUE ENGINEERING:Part A	Optimization of Allograft Implantation Using Scaffold-Free Chondrocyte Plates	長井 敏洋	外科学系
TISSUE ENGINEERING: Part A	Characteristics of a Scaffold-Free Articular Chondrocyte Plate Grown in Rotational Culture	長井 敏洋	外科学系
癌の臨床	T3-T4中下部直腸腺癌に対する術前(術中)放射線を併用した集学的治療	貞廣 莊太郎	外科学系
日本大腸肛門病学会雑誌	Ⅱ. 結腸憩室症の成因と特徴	貞廣 莊太郎	外科学系
Anticancer Research	Long-term postoperative adjuvant chemotherapy of UFT/LV improves survival in a primary tumor resection-pulmonary metastasis model.	貞廣 莊太郎	外科学系
消化器の臨床	大腸癌における手術の適応と術後補助化学療法	田中 彰	外科学系
消化器外科	SSI発症時の治療 縫合不全発生時の対応	田中 彰	外科学系
J Clin Gastroenterol	Carcinosarcoma of the Ampulla of Vater.	田中 彰	外科学系
Tokai J Exp Clin Med	Preliminary study comparing diffuse gastric FDG uptake and gastritis.	田中 彰	外科学系
日東医誌	釣藤散が有効な頭痛-多変量解析による検討	田中 彰	外科学系
脊椎脊髄	転移性脊髄腫瘍	渡辺 雅彦	外科学系
最新整形外科学体系	硬膜内外嚢腫、脊髄ヘルニア	渡辺 雅彦	外科学系
JOHNS	食道表在癌の内視鏡的切除と頭頸部重複癌症例への対応	島田 英雄	外科学系
消化器外科NURSING 春季増刊号	消化器外科疾患30の病態生理とケア 食道静脈瘤	島田 英雄	外科学系
癌の臨床	乳癌診療ガイドラインの検証 -欧米との比較-	徳田 裕	外科学系
J Clin Oncol	Oral uracil and tegafur compared with classic cyclophosphamide, methotrexate, fluorouracil as postoperative chemotherapy in patients with node-negative, high-risk breast cancer: National surgical adjuvant study for breast cancer 01 trial	徳田 裕	外科学系
臨床外科	St. Gallen2007に基づいた乳癌テーラーメイド補助療法 HER2(+)群の補助療法	徳田 裕	外科学系
整形外科 Knack and Pitfalls 肩関節外科の要点と盲点	肩鎖関節脱臼 「スタンダード編」Phemister変法 肩関節不安定症 「応用編」外傷性前方不安定症 modified inferior capsular shift法	内山 善康	外科学系
肩関節	外傷性肩関節(亜)脱臼の無作為比較試験(直視下vs鏡視下手術)	内山 善康	外科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
臨床整形外科	重度な不安定性を呈した高齢者反復性肩関節脱臼の1例	内山 善康	外科学系
Journal of Bone Mineral Research	SMAD3 functions as a transcriptional repressor of acid-sensing ion channel 3 (ASIC3) in nucleus pulposus cells of the intervertebral disc.	内山 善康	外科学系
日本整形外科スポーツ医学会雑誌	一流柔道選手に生じた大胸筋皮下断裂の2症例 -Endobuttonを使用した新しい再建法-	内山 善康	外科学系
Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	A case of colon lymphangioma treated with laparoscopy-assisted ileocecal resection	鍋島 一仁	外科学系
Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	A case of primary jejunal cancer diagnosed by preoperative small intestinal endoscopy	鍋島 一仁	外科学系
骨折	上腕骨骨幹部骨折に対する順行性・逆行性髄内固定法における肩関節への影響	繁田 明義	外科学系
日本臨床 増刊号	がん薬物療法学 乳癌 術前・術後アジュバント療法	鈴木 育宏	外科学系
腫瘍内科	抗体を用いたがん治療の現状と問題点 乳がん(Trastuzumab)	鈴木 育宏	外科学系
医療安全	プレフィルドシリンジ製剤の有用性と安全性	鈴木 利保	外科学系
生涯教育コース(テキスト)	中心静脈カテーテル挿入のテクニック-穿刺器材からみた血管穿刺の安全性を中心に-	鈴木 利保	外科学系
最強の医療戦略セミナー3	急性期病院における手術室の効率的運営を考える	鈴木 利保	外科学系
TEXT 麻酔・蘇生学	F 泌尿器外科手術の麻酔 G 産科・婦人科手術の麻酔 H 皮膚科・形成外科手術の麻酔	鈴木 利保	外科学系
手術医学	手術医療の実践ガイドライン 第4章 患者モニター	鈴木 利保	外科学系
最強の医療戦略セミナー3	急性期病院における手術室の効率的運営を考える	鈴木 利保	外科学系
臨床麻酔	周術期診察のポイントマニュアル	鈴木 利保	外科学系
ICUブック第3版	血管内留置カテーテル	鈴木 利保	外科学系
ICUブック 第3版	血管アクセス	鈴木 利保	外科学系
月刊ナーシング	プレフィルドシリンジ製剤の有用性と安全性	鈴木 利保	外科学系
Celland Molecular Biology	Stem cell applications in intervertebral disc repair.	檜山 明彦	外科学系
Biochemical Biophysical Research Communications	Cross talk between Smad transcription factors and TNF-alpha in intervertebral disc degeneration.	檜山 明彦	外科学系
Journal of Orthopaedic Research	Transplantation of mesenchymal stem cells in a canine disc degeneration model.	檜山 明彦	外科学系
The Journal of Biological Chemistry	Activation of Pomeby Octanin controls beta-1,3-galactosyltransferase-I (GlcAT-I) expression, a key regulator of glycosaminoglycan synthesis in cells of the intervertebral disc.	檜山 明彦	外科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
子どもの精神病的障害-統合失調症と双極性障害を中心に-	7. 月経前気分不快障害	安藤 英祐	専門診療学系
精神医学	抑うつ気分を伴う適応障害に合併した月経前不快気分障害に sertraline hydrochloride が奏効した1例	安藤 英祐	専門診療学系
精神科治療学	Sertralineにより治療されていた小児の強迫性障害が aripiprazole の augmentationにより改善した1症例	安藤 英祐	専門診療学系
精神科	Neuropsychiatric systemic lupus erythematosus(NPSLE)により生じた精神症状に対して olanzapine が奏効した1症例	安藤 英祐	専門診療学系
精神医学	強迫性障害に aripiprazole が奏効した1症例	安藤 英祐	専門診療学系
涙嚢鼻腔吻合術と眼瞼下垂症手術(分)	涙嚢鼻腔吻合術と眼瞼下垂症手術(分) 8 眼瞼下垂症手術—術式と症例報告(2)	河合 憲司	専門診療学系
日本眼内レンズ屈折手術学会誌 IOL&RS	白色白内障:私の攻略法	河合 憲司	専門診療学系
現代リハビリテーション医学改訂第3版	神経・筋疾患 呼吸器疾患	花山 耕三	専門診療学系
最新整形外科学体系4、リハビリテーション	神経筋疾患/神経疾患	花山 耕三	専門診療学系
呼吸・循環障害のリハビリテーション	運動障害者からみた呼吸障害(1)脳血管疾患・脊髄損傷と呼吸障害	花山 耕三	専門診療学系
リハ医学	リハビリテーション卒業教育における初期研修必修化の功罪:当院の現状と問題	花山 耕三	専門診療学系
リハビリテーション診療Decision Making	脳外傷/急性期	花山 耕三	専門診療学系
Autoantibodies Research Progress	Autoantibodies in Reproductive Failure	近藤 朱音	専門診療学系
産婦人科の実際	妊娠中に発見される血液がん	近藤 朱音	専門診療学系
Early Human Development	Non invasive assessment of arterial stiffness in appropriate for gestational age newborn infants.	近藤 朱音	専門診療学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine.	Inflammatory pseudotumor of the liver(IPT) :Case report and review of literature.	元宿めぐみ	専門診療学系
神奈川県産婦人科ニュース	研修コーナー シリーズXI 子宮頸がん検診:新しい分類のベセスダシステムについて (1)その概略について	三上 幹男	専門診療学系
日本産科婦人科学会神奈川地方部会誌	平成19年度神奈川県産科婦人科医会婦人科悪性腫瘍登録集計報告	三上 幹男	専門診療学系
日本婦人科腫瘍学会雑誌	婦人科にて初期治療を施行したGIST症例の臨床病理学的検討	三上 幹男	専門診療学系
更年期医療ガイドブック/日本更年期医学会編	更年期における主要な疾患・症状とそれに対する対応 不正性器出血	三上 幹男	専門診療学系
新版ホーム・メディカ 家庭医学大事典	子宮がん(子宮頸がん、子宮体がん) 女性性器のしくみとはたらき 子宮頸部異形成/子宮頸部上皮内新生物 子宮内腫瘍症/異形子宮内腫瘍症	三上 幹男	専門診療学系
日本産科婦人科学会関東連合地方部会誌	選択的動脈塞栓術にて子宮温存が可能となった子宮破裂の一例	三上 幹男	専門診療学系



雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
産婦人科手術	傍大動脈リンパ節郭清 —後腹膜の展開および乳糜腹水防止について—	三上 幹男	専門診療学系
PCECコースガイドブック	意識障害の原因となる代表的疾患の各論	市村 篤	専門診療学系
精神科救急ケースファイル	駅構内で意識消失	市村 篤	専門診療学系
カレントセラピー	特集 リハビリテーション医学—医療の現状と今後の展望 評価・治療面の進歩 臨床電気生理学のリハビリテーションへの応用	児玉 三彦	専門診療学系
Journal of Emergency Medicine	Risk Factors for Rhabdomyolysis in Self-Induced Water Intoxication (SIWI) Patients.	守田 誠司	専門診療学系
	Tako-tsubo-like Left Ventricular Dysfunction with ST-segment Elevation after Central Spinal Cord Injury: A Case Report.	守田 誠司	専門診療学系
重症集中ケア	クリティカルケア領域における血液浄化療法 メカニズムと適応、各療法の実際	守田 誠司	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med.	Successful treatment of a case with acute hepatic failure following hot bath immersion	守田 誠司	専門診療学系
頭頸部癌	手術治療を中心とした下咽頭癌の治療法の検討	酒井 昭博	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med	Statistical Analysis of Post-operative Complications after Head and Neck Surgery	酒井 昭博	専門診療学系
頭頸部癌	当科における頸部食道癌の臨床的検討	酒井 昭博	専門診療学系
医薬の門	シクロスポリン・レチノイド	小澤 明	専門診療学系
いわゆる健康食品・サプリメントによる健康被害症例集	ドクダミによる光線過敏症	小澤 明	専門診療学系
現場の疑問に答える皮膚病治療薬Q&A	ジェネリック(外用剤)の問題点は？	小澤 明	専門診療学系
皮膚疾患最新の治療2009-2010	乾癬	小澤 明	専門診療学系
皮膚疾患最新の治療2009-2010	多形滲出性紅斑	小澤 明	専門診療学系
家庭の医学新赤本	皮膚の病気	小澤 明	専門診療学系
稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究平成20年度総括・分担研究書	ゲノムワイドな遺伝的相関解析による乾癬感受性遺伝子の同定	小澤 明	専門診療学系
Visual Dermatology	乾癬	小澤 明	専門診療学系
皮膚疾患最新の治療2009-2010	慢性色素性紫斑	小澤 明	専門診療学系
うつる皮膚病最前線	水疱性ウイルス疾患 帯状疱疹後神経痛の治療は？	小澤 明	専門診療学系
皮膚科の臨床	基礎疾患のある手術症例	小澤 明	専門診療学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
薬疹のすべて—エキスパートにまなぶ診療の実際—	膿疱型薬疹	小澤 明	専門診療学系
皮膚科の臨床	疱疹状膿痂疹と鑑別を要した塩酸リドリンによる膿疱型薬疹の1例	小澤 明	専門診療学系
皮膚病診療	顔面に発症した糖尿病性浮腫性硬化症	小澤 明	専門診療学系
いわゆる健康食品・サプリメントによる健康被害症例集	いわゆる健康食品・サプリメントによる健康被害症例集(総編集)	小澤 明	専門診療学系
小児内科	降圧薬(ACEI/ARB/抗アルドステロン薬以外の降圧薬)	新村 文男	専門診療学系
Pediatric Nephrology for Primary Care Editors: AJ Barakat and RW Chesney	Acid-Base Disturbances	新村 文男	専門診療学系
小児内科	巣状系球体硬化症	新村 文男	専門診療学系
腎臓	先天性尿路奇形と遺伝子異常	新村 文男	専門診療学系
子どもを理解する —「こころ」「からだ」「行動」へのアプローチ—	インフォームド・コンセント/アセントのあり方	森本 克	専門診療学系
産婦人科治療	不育症とその対策	杉 俊隆	専門診療学系
産科と婦人科	不育症	杉 俊隆	専門診療学系
産婦人科の実際	リンパ嚢胞および乳び漏	杉山 太郎	専門診療学系
Disabil Rehabil.	Effects of transcutaneous electrical stimulation combined with locomotion-like movement in the treatment of post-stroke gait disorder: a single-case study.	正門 由久	専門診療学系
MEとバイオサイバネティクス108巻98号 Page23-24(2008.06)	ヒト運動単位発射列の周波数スペクトルに関する数理的考察	正門 由久	専門診療学系
Neurorehabil Neural Repair.	Motor Improvement and Corticospinal Modulation Induced by Hybrid Assistive Neuromuscular Dynamic Stimulation (HANDS) Therapy in Patients With Chronic Stroke	正門 由久	専門診療学系
リハビリナース	拘縮 発生のメカニズムから考える	正門 由久	専門診療学系
千野直一編:現代リハビリテーション医学第3版	脳性麻痺および小児疾患	正門 由久	専門診療学系
Keio J Med	Clinical neurophysiology in the diagnosis of peroneal nerve palsy.	正門 由久	専門診療学系
総合リハ	エルゴメーター駆動中の体幹・下肢筋活動における基礎的研究—駆動様式の違いによる筋活動の変化	正門 由久	専門診療学系
Pharma Medica	医学的リハビリテーションの進歩とエビデンス 脳卒中	正門 由久	専門診療学系
千野直一編:現代リハビリテーション医学第3版	骨関節疾患.	正門 由久	専門診療学系
日本整形外科学会、日本運動器リハビリテーション医学会監修、伊藤博元他編:運動器リハビリテーション実践マニュアル.	廃用による筋骨格系および心肺系への影響—その予防と回復.	正門 由久	専門診療学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
リハ医学	上肢局所性ジストニアに対する経頭蓋直流電気刺激(transcranial direct current stimulation:tDCS)と指節関節固定スプリント併用の試み.	正門 由久	専門診療学系
千野直一編:現代リハビリテーション 医学第3版	循環器疾患	正門 由久	専門診療学系
総合リハ	治療的電気刺激と他動運動の同時使用による脳卒中片麻痺患者の歩行への効果.	正門 由久	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med.	Late diaphragmatic laceration detected as a result of spontaneous pneumothorax.	西海 昇	専門診療学系
救急医学	気管・気管支損傷	西海 昇	専門診療学系
Forensic Toxicology	A simple method for detecting fenitrothion, its metabolite 3-methyl-4-nitrophenol, and other organophosphorus pesticides in human urine by LC-MS	斉藤 剛	専門診療学系
Journal of Chromatography B	Determination of metaldehyde in human serum by headspace solid-phase microextraction and gas chromatography-mass spectrometry	斉藤 剛	専門診療学系
J Chromatogr B	Simultaneous determination of amitraz and its metabolite in human serum by monolithic silica spin column extraction and liquid chromatography-mass spectrometry	斉藤 剛	専門診療学系
Journal of chromatography B	Determination of glyphosate, glyphosate metabolites, and glufosinate in human serum by gas chromatography-mass spectrometry	斉藤 剛	専門診療学系
Journal of Chromatography B	Simultaneous determination of diucaine and naphazoline in human serum by monolithic silica spin column extraction and liquid chromatography-mass spectrometry	斉藤 剛	専門診療学系
Journal of Chromatography A	Extraction of amphetamines and methylenedioxyamphetamines from urine using a monolithic silica disk-packed spin column and high-performance liquid chromatography-diode array detection	斉藤 剛	専門診療学系
The American Journal of Emergency Medicine	Lactate as a prognostic factor in carbon monoxide poisoning: a case report	斉藤 剛	専門診療学系
Forensic Toxicol	GC-MS assay for acetaminophen in human hair segments	斉藤 剛	専門診療学系
産婦人科学テキスト(分)	前置胎盤	石本 人士	専門診療学系
産婦人科学テキスト(分)	血液型不適合妊娠	石本 人士	専門診療学系
Fetal Diagn Ther	Prenatal diagnosis of retroperitoneal teratoma: a case report and review of literature.	石本 人士	専門診療学系
J Clin Endocrinol Metab	The periphery of the human fetal adrenal gland is a site of angiogenesis: zonal differential expression and regulation of angiogenic factors.	石本 人士	専門診療学系
産婦人科学テキスト(分)	過期妊娠	石本 人士	専門診療学系
産婦人科学テキスト(分)	多胎妊娠	石本 人士	専門診療学系
合併症妊娠	甲状腺疾患合併妊娠	石本 人士	専門診療学系
産婦人科学テキスト(分)	羊水過多・過少	石本 人士	専門診療学系
Fertil Steril	Pregnancy outcomes of reciprocal translocation carriers who have a history of repeated pregnancy loss.	石本 人士	専門診療学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Obstet Gynaecol Res	Occipital scalp hemangioma: prenatal sonographic and magnetic resonance images	石本 人士	専門診療学系
今日の耳鼻咽喉科頭頸部外科治療指針 第3版	頭頸部癌の緩和医療	大上 研二	専門診療学系
MB ENT	頸部悪性腫瘍の診断と治療	大上 研二	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med	Concurrent chemoradiotherapy with docetaxel for T2 laryngeal carcinoma	大上 研二	専門診療学系
耳鼻	嚥下障害を考慮に入れた口腔・咽頭癌手術術式の選択—上側壁型中咽頭癌切除後再建症例を中心に—	大上 研二	専門診療学系
J Ultrasound Med	Tortoiseshell appearance of bilateral submandibular glands by infiltration of mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma.	大上 研二	専門診療学系
内閣府特定非営利活動法人日本ライフセービング協会より発表	サーフライフセービング教本 第7章 応急手当	中川 儀英	専門診療学系
内閣府特定非営利活動法人日本ライフセービング協会より発表	サーフライフセービング教本 第8章 心肺蘇生法	中川 儀英	専門診療学系
Journal of eHealth Technology and Application	A Sociological Examination of the Tangible and Intangible Benefits of the Revised Japanese Universal Service Obligations	中島 功	専門診療学系
2008 10th IEEE International Conference on e-Health Networking, Applications and Services	Studying on Satellite Blocking Rate Depending on Road Width・Aiming to High Performance Data Communication for Ambulance	中島 功	専門診療学系
2008 10th IEEE International Conference on e-Health Networking, Applications and Services	Patent Issues on the Cooperation Between Medical Science and Technology	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	動画像評価の基本—国際標準化勧告を遠隔医療へ応用する際の留意点—	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	太平洋島嶼国コミュニティのための遠隔医療教育支援—笹川平和財団委託事業 過去3年の報告—	中島 功	専門診療学系
2008 10th IEEE International Conference on e-Health Networking, Applications and Services	Solutions for the Sustainable eHealth Operation in Pacific Islands	中島 功	専門診療学系
2008 10th IEEE International Conference on e-Health Networking, Applications and Services	Apply Biologically-Inspired Topology to Disaster Communications	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	路面凹凸データを利用した走行車両の路面通過時点の推定—救急車から送信される動画像データの品質向上を目指して—	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	USFの国際的な動向と遠隔医療	中島 功	専門診療学系
2008 10th IEEE International Conference on e-Health Networking, Applications and Services	Patent Issues on Telemedicine in eHealth	中島 功	専門診療学系
Journal of eHealth Technology and Application	Crucial Aspects of Ambulance Support Based on Information Communication Technology	中島 功	専門診療学系
日本救急医学会関東地方会雑誌	救急車両搭載を目指した対光反射計測装置の開発	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	e-Healthにおける特許問題—医療と技術との連携の視点から—	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	Okinawa Declaration on Telemedicine -Asia Pacific Telemedicine Initiative-	中島 功	専門診療学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本遠隔医療学会雑誌	準天頂衛星によるKu帯移動体衛星通信の経済性に関する検討	中島 功	専門診療学系
Journal of eHealth Technology and Application	Statement of Appeal on an Integrated Information and Communications Network for Avian Influenza and expected telecommunication technical development	中島 功	専門診療学系
ITUジャーナル	ITU-D SG2(ネットワーク及びサービスの開発並びに維持)会合報告	中島 功	専門診療学系
2008 10th IEEE International Conference on e-Health Networking, Applications and Services	Training Program for e-Health in Tokai University	中島 功	専門診療学系
Journal of eHealth Technology and Application	Sasakawa invitation to the ITU eHealth expert training course and telemedical trends in Pacific Islands 2009	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	鳥インフルエンザ東京宣言と期待される通信技術開発	中島 功	専門診療学系
2008 10th IEEE International Conference on e-Health Networking, Applications and Services	Okinawa Declaration on Telemedicine -Asia Pacific Telemedicine Initiative	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	救急車搭載用対光反射計測器の開発研究—神経系機能の簡便な定量化を目指して—	中島 功	専門診療学系
ITUジャーナル	ITU-D SG2(ネットワーク及びサービスの開発並びに維持)課題14(eヘルスのための通信技術)ラポータ会合報告	中島 功	専門診療学系
Clinical Toxicology	Prognostic factors and toxicokinetics in acute fenitrothion self-poisoning requiring intensive care.	猪口 貞樹	専門診療学系
新医療	救命救急部門でのITの効果 画像診断やHISがもたらす恩恵	猪口 貞樹	専門診療学系
救急医学	プレホスピタル(ドクターカー・ドクターヘリ)における胸部外傷への対応	猪口 貞樹	専門診療学系
いわゆる健康食品・サプリメントによる健康被害症例集 - 監修 日本医師会 -	耳鼻咽喉科領域におけるサプリメントならびに健康食品による有害事象	飯田 政弘	専門診療学系
エキスパート外来診療(編集 五十嵐正男・福井次矢)	内科診療に必要な耳鼻科の知識	飯田 政弘	専門診療学系
日本耳鼻咽喉科感染症研究会会誌	当科における副鼻腔真菌症の検討	飯田 政弘	専門診療学系
今日の耳鼻咽喉科・頭頸部外科治療指針 第3版(編集)森山寛・岸本誠司・小林俊光・川内秀之	外耳道骨腫	飯田 政弘	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med	A Case of Chronic Infection 28 years After Silicone Orbital Implant	飯田 政弘	専門診療学系
journal of cellular physiology	Fracture induced mobilization and incorporation of bone marrow-derived endothelial progenitor cells for bone healing	鈴木 崇弘	専門診療学系
産科と婦人科	子宮外妊娠温存療法と絨毛遺残	鈴木 隆弘	専門診療学系
産婦人科手術・処置とトラブル対処法	Ⅲ、婦人科手術:腹腔鏡手術③(子宮筋腫核出術)	鈴木 隆弘	専門診療学系
日本産科婦人科学会神奈川地方部会誌	腹腔鏡にて診断し得た妊娠反応定性高感度陰性の卵管妊娠破裂例	鈴木 隆弘	専門診療学系
産婦人科手術・処置とトラブル対処法	Ⅲ、婦人科手術:腹腔鏡手術③(子宮全摘術)	鈴木 隆弘	専門診療学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
診断と治療 実践的診療技法ガイド-OSCEを越えて-	産婦人科診療のコツ	和泉俊一郎	専門診療学系
産科と婦人科	性ステロイドホルモンの作用 プロゲステロン 8.プロゲステロンと乳腺	和泉俊一郎	専門診療学系
日本哺乳動物卵学会誌 J.Mamm.Ova Res	単一胚・二胚移植をめぐる児の予後について:ART由来双胎児のリスクは自然妊娠双胎より低いが、臍帯付着部のチェックが必要	和泉俊一郎	専門診療学系
産科と婦人科	産婦人科診療 私のコツSERIES「子宮奇形に対する手術療法」	和泉俊一郎	専門診療学系
Japanese Journal of Intervention Cardiology(日本心血管インターベンション学会誌)	Slender PCI	伊苺 裕二	内科学系
Coronary Intervention	急性心筋梗塞に対する血栓吸引とNo reflow	伊苺 裕二	内科学系
Progress in Medicine	両側外転神経麻痺を主徴としたIgG抗GT1a、抗GQ1b抗体陽性の急性外眼筋麻痺の1例	永田栄一郎	内科学系
Clinical Neuroscience	群発頭痛	永田栄一郎	内科学系
必携 脳卒中ハンドブック	CADASIL, CARASIL	永田栄一郎	内科学系
専門医を目指すケース・メソッド・アプローチ	Tolosa-Hunt症候群	永田栄一郎	内科学系
日本頭痛学会誌	トリプタン乱用頭痛	永田栄一郎	内科学系
臨床研修プラクティス	輸液パーフェクトガイド. 検査時の絶食中の輸液.	遠藤 正之	内科学系
日本医事新報	質疑応答:腎機能障害の鑑別診断.	遠藤 正之	内科学系
日本内科学会雑誌	腎疾患:診断と治療の進歩 II 検査データの見方 6.腎生検病理標本のみかた.	遠藤 正之	内科学系
日本腎臓学会誌	IgA腎症の基礎と臨床:IgA腎症の疫学・症候・予後.	遠藤 正之	内科学系
腎・尿路系 コア・カリキュラムテキスト 今井裕一 他編	一次系系球体疾患と二次系系球体疾患 3. IgA腎症と紫斑病性腎炎.	遠藤 正之	内科学系
腎・尿路系 コア・カリキュラムテキスト 今井裕一 他編	一次系系球体疾患と二次系系球体疾患 4.その他のメサンギウム増殖性系球体腎炎.	遠藤 正之	内科学系
Endocrinology	Beta-adrenergic receptor mediated protection against doxorubicin-induced apoptosis in cardiomyocytes: the impact of high ambient glucose.	遠藤 正之	内科学系
血液・腫瘍科	造血器腫瘍におけるがん幹細胞の進展:AML以外における幹細胞研究の進展	沖 将行	内科学系
家庭医学大事典(ホームメディカ)新版	胆道(胆管、胆嚢)、膵臓のしくみとはたらき	加川 建弘	内科学系
モダンフィジシャン	肝・胆道系感染症:何を選んでどう使うか?	加川 建弘	内科学系
NDT Plus	Percutaneous ethanol injection therapy for advanced renal hyperparathyroidism in Japan: 2004 Survey by the Japanese Society for Parathyroid Intervention	角田 隆俊	内科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
副甲状腺インターベンションガイド	副甲状腺の画像診断	角田 隆俊	内科学系
Therapeutic Apheresis and Dialysis	Relationship Between the Weight of Parathyroid Glands and Their Secretion of Parathyroid Hormone in Hemodialysis Patients With Secondary Hyperparathyroidism	角田 隆俊	内科学系
NDT Plus	Reversed whole PTH/intact PTH ratio as an indicator of marked parathyroid enlargement: Five case studies and a literature review	角田 隆俊	内科学系
副甲状腺インターベンションガイド	副甲状腺の画像診断	角田 隆俊	内科学系
一腎不全ハンドブック	透析患者のPAD-末梢疾患から全身疾患へ	角田 隆俊	内科学系
NDT Plus	Indication and efficacy of PEIT in the management of secondary hyperparathyroidism	角田 隆俊	内科学系
	副甲状腺インターベンション	角田 隆俊	内科学系
一腎不全ハンドブック (齊藤明、角田隆俊編)	新たな腹膜透析	角田 隆俊	内科学系
NDT Plus	New clinical guidelines for selective direct injection therapy of the parathyroid glands in chronic dialysis patients	角田 隆俊	内科学系
International Journal of Hematology	Decreased risk of acute graft-versus-host disease following allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in patients with the 5,10-methylenetetrahydrofolate reductase 677TT genotype	鬼塚 真仁	内科学系
Cancer Science	Phase 2 study of a salvage regimen using cyclophosphamide, high-dose cytarabine, dexamethasone, etoposide, and rituximab in patients with relapsed or refractory B-cell non-Hodgkin's lymphoma	菊地 我子	内科学系
Leukemia research	Characterization of de novo diffuse large B-cell lymphoma with a translocation of c-myc and immunoglobulin genes	菊地 我子	内科学系
Journal of Clinical Oncology	Retrospective Analysis of Intravascular Large B-Cell Lymphoma Treated With Rituximab-Containing Chemotherapy As Reported by the IVL Study Group in Japan	菊地 我子	内科学系
Frontiers in Parkinson Disease	特発性正常圧水頭症	吉井 文均	内科学系
老年精神医学雑誌	神経内科疾患と高次脳機能の障害. 進行性核上性麻痺	吉井 文均	内科学系
成人病と生活習慣病	日常よく遭遇するパーキンソン病—パーキンソン病はここまでわかった—。パーキンソン病の睡眠障害	吉井 文均	内科学系
Arch Neurol 802-808	Mutation analysis of the PINK1 gene in 391 patients with Parkinson's disease.	吉井 文均	内科学系
臨床神経	モデル教育コア・カリキュラムおよび卒前教育における神経内科の現状に関するアンケート全国調査	吉井 文均	内科学系
Current Insights in Neurological Science	特発性正常圧水頭症	吉井 文均	内科学系
神経疾患最新の治療2009-2011	糖尿病性ケトアシドーシス. 高浸透圧性高血糖症候群	吉井 文均	内科学系
Annual review神経2009	神経疾患と音楽療法	吉井 文均	内科学系
Progress in Medicine.	パーキンソン病のADLとQOL.	吉井 文均	内科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
今日の治療指針2009年度版	側頭動脈炎	吉井 文均	内科学系
日内会誌	パーキンソン病の治療ガイドライン	吉井 文均	内科学系
治療学	アルツハイマー病の非薬物療法	吉井 文均	内科学系
認知神経科学	CogHealthの信頼性、妥当性、外挿可能性に関する検討.	吉井 文均	内科学系
カレントセラピー	パーキンソン病治療の最新知識. アゴニストの種類と特徴、副作用	吉井 文均	内科学系
日本医師会雑誌特別号 生涯教育シリーズ-74 心血管疾患診療のエクセレンス 矢崎義男 監修	心血管疾患治療薬の上手な使い方ー抗血小板薬	後藤 信哉	内科学系
European Heart Journal	A randomized study assessing the impact of cilostazol on platelet function profiles in patients with diabetes mellitus and coronary artery disease on dual antiplatelet therapy: results of the OPTIMUS-2 study.	後藤 信哉	内科学系
最新医学	アスピリン	後藤 信哉	内科学系
International Review of Thrombosis	Aspirin "Resistance"	後藤 信哉	内科学系
Vascular Lab	トロンビン受容体拮抗薬	後藤 信哉	内科学系
Neurological disease	Blood constitution: Platelet aggregation, bleeding, and involvement of leukocytes	後藤 信哉	内科学系
European Heart Journal	Modifiable risk factors control and its relationship with 1 year outcomes after coronary artery bypass surgery: insights from the REACH registry	後藤 信哉	内科学系
Thrombosis and Haemostasis	Cardiovascular risk factors in patients at high risk of atherothrombosis: What can learned from registries?	後藤 信哉	内科学系
American Heart Journal	Prevalence, clinical profile and cardiovascular outcomes of atrial fibrillation patients with atherothrombosis	後藤 信哉	内科学系
Medical Practice	開発が進む新しい抗血栓薬の可能性	後藤 信哉	内科学系
Thrombosis and Haemostasis	Clopidogrel and proton pump inhibitors: Gastric protection at expense of vascular benefit?	後藤 信哉	内科学系
最新医学	「炎症の観点に立った冠動脈疾患の治療」アスピリン	後藤 信哉	内科学系
Pharma Medica	アテローム血栓症の治療戦略	後藤 信哉	内科学系
Vita	血栓症の抗血小板療法の実際	後藤 信哉	内科学系
きょうの健康	「気になりませんか 薬のこと」 アスピリン	後藤 信哉	内科学系
Stroke	Clinical profile, management and outcomes in patients with asymptomatic carotid artery stenosis: insights from the REDuction of atherothrombosis for continued health(REACH) registry	後藤 信哉	内科学系
大規模臨床試験ー循環・代謝系を中心に	トロンピンインヒビター	後藤 信哉	内科学系



雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Vascular Medicine	REACH Registry	後藤 信哉	内科学系
Circulation Journal	Important regulatory role of activated platelet-derived procoagulant activity in the propagation of thrombi formed under arterial blood flow conditions	後藤 信哉	内科学系
Circulation Journal	The Japan Thrombosis Registry for Atrial Fibrillation, Coronary or Cerebrovascular Events (J-TARCE) - A Nation-wide, Prospective Large Cohort Study: The study Design -	後藤 信哉	内科学系
Mebio	血栓形成と動脈硬化	後藤 信哉	内科学系
やさしい臨床医学テキスト Eds.大野勲、柴崎敏昭、平井みどり、星恵子、三木知博、山下直美	4.心臓・血管系疾患/ 1心不全、3虚血性心疾患、7弁膜症、11心膜炎、12心筋炎、13肺高血圧症、14心筋症	後藤 信哉	内科学系
Heart View	特集:心房細胞をどうマネジメントするか 心房細動による血栓形成:機序と促進因子について	後藤 信哉	内科学系
Reviews in Neurological Diseases 監修後藤信哉	血栓形成における血液の性状・血小板凝集、出血および白血球の関与	後藤 信哉	内科学系
血栓と循環	出血リスクの少ない新規抗血栓薬の開発戦略	後藤 信哉	内科学系
Annual Review 2009 循環器 eds.山口徹、高本眞一、中澤誠、小室一成	Ⅲ.診断と治療—最近の進歩 A.虚血性心疾患 5.新しい抗血小板薬	後藤 信哉	内科学系
医学のあゆみ	なぜ、今、抗凝固・抗血小板用法なのか?	後藤 信哉	内科学系
THE LUNG perspectives	肥満—肺血栓塞栓症のリスク因子として—	後藤 信哉	内科学系
Cadetto	Virchowの三原則(Virchow's triad)は今日も生きている —血栓形成とその対応—抗血小板から抗血栓へ	後藤 信哉	内科学系
わかりやすい疾患と処方薬の開設 2009年大改訂版	循環器疾患—高血圧症、閉塞性動脈硬化症	後藤 信哉	内科学系
Atherosclerosis	Cardiovascular risk factor control and outcomes in peripheral artery disease patients in the Reduction of Atherothrombosis for Continued Health(REACH) Registry	後藤 信哉	内科学系
Angiotensin Research	特集:凝固・線溶系とRAS 抗血小板療法とRAS	後藤 信哉	内科学系
Reviews in Neurological Disease (Virchows Traiad 2008)	Blood constitution: Platelet aggregation, bleeding, and involvement of Leukocytes	後藤 信哉	内科学系
Vascular Medicine	心血管イベント—一次、二次予防における抗血小板薬の意義とは?	後藤 信哉	内科学系
循環器内科治療ガイドライン—最新診療指針—ed.田邊晃久	冠動脈疾患と抗血小板療法、ヘパリン惹起血小板減少/血栓症	後藤 信哉	内科学系
Medical Technology	特集心筋バイオマーカー 6.心筋虚血に関連する因子	後藤 信哉	内科学系
抗凝固薬の適正な使い方 櫻川信男、上塚芳郎、和田英夫(編)	Chapter 4 抗血小板薬 1.アスピリン 2.チクロピジン、クロピドグレル、プラスグレル	後藤 信哉	内科学系
BIO Clinica	循環器領域(虚血性心疾患)の抗血栓療法は今	後藤 信哉	内科学系
心血管病薬物治療薬マニュアル	抗血小板薬	後藤 信哉	内科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
総合臨床	アテローム血栓症の病態と治療	後藤 信哉	内科学系
循環器科	血液凝固マーカーによる血栓塞栓症の予知	後藤 信哉	内科学系
Coronary Intervention	血小板の立場からみたステント血栓症	後藤 信哉	内科学系
Recent advances in thrombosis and hemostasis 2008 Eds. K. Tanaka, Y. Ikeda, S. Iwanaga, H. Saito, K. Sueishi	Platelet procoagulant activity appeared by exposure of platelets to blood flow conditions	後藤 信哉	内科学系
European Heart Journal	The challenge of monitoring platelet response after clopidogrel	後藤 信哉	内科学系
神経内科	偽性核間性眼筋麻痺を主徴とした重症筋無力症の2例	高橋 若生	内科学系
Cerebrovascular Diseases	The role of high-sensitivity C-reactive protein in asymptomatic intra- and extracranial large artery diseases	高橋 若生	内科学系
予防医学	ヘリコバクター・ピロリ感染と胃がん	高木 敦司	内科学系
Lancet	Effect of eradication of Helicobacter pylori on incidence of metachronous gastric carcinoma after endoscopic resection of early gastric cancer: an open-label, randomised controlled trial	高木 敦司	内科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Spontaneous Rupture of Pheochromocytoma and its clinical features: a case report	佐藤 温洋	内科学系
Internal Medicine	Atrial Fibrillation Induced by Post-Parathyroidectomy Transient Thyrotoxicosis	佐藤 温洋	内科学系
Ann Surg	Enhanced Training in Vascular Access Creation Predicts Arteriovenous Fistula Placement and Patency in Hemodialysis Patients: Results From the Dialysis Outcomes and Practice Patterns Study	斎藤 明	内科学系
日本透析医学会雑誌	血液透析の修正可能な治療指標に起因する日本の透析患者の推定生存年数—DOPPSより—	斎藤 明	内科学系
人工臓器	Enhancement of endothelial cell permeability for the development of an antithrombotic bioartificial glomerulus	斎藤 明	内科学系
Kidney international	High alkaline phosphatase levels in hemodialysis patients are associated with higher risk of hospitalization and death	斎藤 明	内科学系
透析療法ネクストⅥ	DOPPSからみた世界の腎性貧血治療	斎藤 明	内科学系
透析VOICE	「アセテートフリー」透析液と無症候治療実現	斎藤 明	内科学系
血液浄化2009	血液浄化療法の定義と概念	斎藤 明	内科学系
American Journal of Kidney Diseases	Facility hemodialysis vascular access use and mortality in countries participating in DOPPS: An instrumental variable analysis	斎藤 明	内科学系
メディカルテクノロジー	装置型人工腎臓による在宅血液透析	斎藤 明	内科学系
新人ナースのための透析導入マニュアル	新人ナースのための透析導入マニュアル	斎藤 明	内科学系
ハイパフォーマンスメンブレン'08	アルブミンはどれだけ除去すればよいのか	斎藤 明	内科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Biotechnology and Bioengineering	Enhancement of Permeability in Endothelial Cells for the Development of an Antithrombogenic Bioartificial Hemofilter	斎藤 明	内科学系
循環制御	カーボスター透析剤L.M.P.	斎藤 明	内科学系
日本透析学会雑誌	血液透析導入患者における患者背景と貧血治療の実態	斎藤 明	内科学系
Nephron Clin Pract	Biocompatibility and Permeability of Dialyzer Membranes Do Not Affect Anemia, Erythropoietin dosage or Mortality in Japanese Patients on Chronic Non-Reuse Hemodialysis:A Prospective Cohort Study from the J-DOPPS II Study	斎藤 明	内科学系
日本透析医会雑誌	酢酸フリー透析剤の臨床効果	斎藤 明	内科学系
American Journal of Kidney Diseases	Travel Time to Dialysis as a Predictor of Health-Related Quality of Life, Adherence, and Mortality: The Dialysis Outcomes and Practice Patterns Study (DOPPS)	斎藤 明	内科学系
大阪透析研究会会誌	透析膜の過去、現在、未来	斎藤 明	内科学系
Indian Heart Journal	Use of slender catheter for transradial angiography and interventions	松陰 崇	内科学系
循環器科	Slender PCIのバルーン -KAZUCHI-XとIkatonレジストリ-	松陰 崇	内科学系
Atherosclerosis	Impact of vascular remodeling on the coronary plaque compositions: An investigation with in vivo tissue characterization using integrated backscatter-intravascular ultrasound	松陰 崇	内科学系
Medicina	不安定狭心症	松陰 崇	内科学系
Journal of Invasive Cardiology	Simultaneous Triple-Balloon Inflation Technique within a 6 Fr Guiding Catheter for a Trifurcation Lesion.	松陰 崇	内科学系
Journal of Invasive Cardiology	A Novel Method of PercuSurge Distal Protection in a Five French Guiding Catheter without an Export Aspiration Catheter	松陰 崇	内科学系
J Am Soc Nephrol	Bmp in podocytes is essential for normal glomerular capillary formation.	松阪 泰二	内科学系
Kidney Int	Megalin contributes to the early injury of proximal tubule cells during nonselective proteinuria.	松阪 泰二	内科学系
Pros One	An essential role of the universal polarity protein, aPKClambda, on the maintenance of podocyte slit diaphragms.	松阪 泰二	内科学系
Annual Review 腎臓	糸球体保護戦略:ポドサイト数を増やすことは可能か?	松阪 泰二	内科学系
Frontiers in Gastroenterology	データ解説3 遺伝性非ポリポース大腸癌(HNPCC)患者および未発症HNPCC変異キャリアにおける、フレームシフトにより生じた新規ペプチドに対する免疫反応	松嶋 成志	内科学系
Frontiers in Gastroenterology	データ解説1 ガストリンによるIL-8およびCOX-2の遺伝子発現. その特徴的な転写および転写後調節機構について	松嶋 成志	内科学系
Helicobacter(日本語抄訳版)	Helicobacter pylori除菌は増加していた胃粘膜MMP-9量を回復させる	松嶋 成志	内科学系
J Gastroenterol Hepatol	Growth inhibitory action of cranberry on Helicobacter pylori	松嶋 成志	内科学系
検査と技術	たこつぼ型心筋症	森野 禎浩	内科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Invasive Cardiol	A case of acute myocardial infarction due to coronary spasm in the myocardial bridge.	森野 禎浩	内科学系
Circ J	Functional formula to determine adequate balloon diameter of simultaneous kissing balloon technique for treatment of bifurcated coronary lesions: clinical validation by volumetric intravascular ultrasound analysis.	森野 禎浩	内科学系
Circ J	Effect of lumen narrowing within sirolimus-eluting stents on proximal and distal vessel segments.	森野 禎浩	内科学系
Int J Cardiol	Sirolimus-eluting stent implantation in small coronary arteries: A three dimensional intravascular ultrasound study from the SIRIUS trial.	森野 禎浩	内科学系
Circ J	Treatment with statin on atheroma regression evaluated by intravascular ultrasound with Virtual Histology (TRUTH Study): rationale and design.	森野 禎浩	内科学系
Circulation up-to-date	DESの問題点	森野 禎浩	内科学系
J Invasive Cardiol	Recanalization strategy for chronic total occlusions with tapered and stiff-tip guidewire. The results of GTO new technique for Standard procedure (CONQUEST) trial.	森野 禎浩	内科学系
Atherosclerosis	Impact of vascular remodeling on the coronary plaque compositions: an investigation with in vivo tissue characterization using integrated backscatter-intravascular ultrasound.	森野 禎浩	内科学系
続発性骨粗鬆症—ステロイド性骨粗鬆症と関節リウマチに伴う骨粗鬆症—	関節リウマチに伴う骨粗鬆症(1)病態	諏訪 昭	内科学系
Clinical Rheumatology	Successful treatment of refractory polymyositis with the immunosuppressant mizoribine: Case report	諏訪 昭	内科学系
日本内科学会雑誌	シリーズ:考えてみよう, 解答編. 筋力低下がなく, 顔面の紅斑と間質性肺炎とを認めた一例	諏訪 昭	内科学系
日本内科学会雑誌	シリーズ:考えてみよう, 問題編. 筋力低下がなく, 顔面の紅斑と間質性肺炎とを認めた一例	諏訪 昭	内科学系
炎症と免疫	免疫抑制薬の臨床応用実践論『多発性筋炎/皮膚筋炎』	諏訪 昭	内科学系
別冊日本臨床. 呼吸器症候群(第2版)(II) —その他の呼吸器疾患を含めて—	膠原病に伴う肺動脈性肺高血圧症	諏訪 昭	内科学系
Biotechnology Progress	Automated microfluidic assay system for autoantibodies found in autoimmune disease using a photoimmobilized autoantigen microarray	諏訪 昭	内科学系
ポケット版臨床医薬品集2009	副腎皮質ステロイド薬	諏訪 昭	内科学系
日本検査血液学会雑誌	アンケート調査に見る血小板凝集能検査の現状-血小板凝集能検査の標準化に向けて-	清水 美衣	内科学系
COPD Frontier	疾患概念と病態生理(プライマリー・ケアのためのCOPD診断と管理)	青木 琢也	内科学系
Respiratory Research	Effects of long-term low-dose oxygen supplementation on the epithelial function, collagen metabolism and interstitial fibrogenesis in the guinea pig lung	青木 琢也	内科学系
Pathology International	Endometrial adenocarcinoma without myometrial invasion metastasizing to the pancreas and masquerading as primary pancreatic neoplasm.	川口 義明	内科学系
Clinical Journal of Gastroenterology	Protein-losing enteropathy, deep venous thrombosis and pulmonary embolism in a patient with generalized inflammatory polyposis in remission stage of ulcerative colitis	川口 義明	内科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
内科	各病理型に基づく治療法:ホジキンリンパ腫	大間知 謙	内科学系
The Tokai Journal of experimental and clinical Medicine	Secondary pulmonary alveolar proteinosis in patient with chronic myeloid leukemia in accelerated phase	大間知 謙	内科学系
抗血小板薬と微小出血	脳卒中診療:こんなときどうするQ and A	瀧澤 俊也	内科学系
脳卒中	シネモードMRIにより大動脈弓部の可動性血栓を検出した脳塞栓症の1例	瀧澤 俊也	内科学系
脳卒中データベース2009	急性期脳卒中の実態:脳血栓と脳出血の季節別、月別にみた発症頻度	瀧澤 俊也	内科学系
Arterioscler Thromb Vasc Biol	Inhibition of plasminogen activator inhibitor-1: its mechanism and effectiveness on anti-coagulation and anti-fibrosis	瀧澤 俊也	内科学系
Nephrol Dial Transpl	Cobalt Ameliorates Renal Injury in an Obese, Hypertensive Type 2 Diabetes Rat Model	瀧澤 俊也	内科学系
Prog.Med	両側外転神経麻痺を主徴としたIgG抗GT1a,抗GQ1b抗体陽性の急性外眼筋麻痺の1例	瀧澤 俊也	内科学系
日本在宅医学会雑誌	在宅療養患者における有床診療所への短期入院の有用性 ~いせはら健康モデル事業からの報告~	谷亀 光則	内科学系
Pharmacoepidemiology and Drug Safety	Hypertension Management in Diabetic Patients: Prescribing Trends from 1999 to 2005 in 3 Japanese University Hospitals	谷亀 光則	内科学系
Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Ultrasonographic diagnosis of adult intussusception caused by pedunculated colon carcinoma.	長田 成彦	内科学系
Hepatology International	Long-term Lamivudine therapy and possibility to discontinue the therapy for chronic hepatitis B.	長田 成彦	内科学系
日本門脈圧亢進症学会雑誌	肝硬変患者の食道静脈瘤治療前後の栄養評価	長田 成彦	内科学系
Hepatology International	Retrospective Japanese Validation Study of FibroTest and ActiTest in patients with chronic hepatitis C.	長田 成彦	内科学系
肝臓フォーラム'08記録集	B型慢性肝炎に対するラミブジン療法の長期成績の解析ーラミブジン中止可能因子は何かー	長田 成彦	内科学系
胆道	糖尿病、慢性腎不全を伴う、慢性肝炎患者における細胆管癌の一例	長田 成彦	内科学系
日本呼吸器学会雑誌	肺血管への腫瘍塞栓で発症した肺原発と思われる絨毛癌の1例	田尻さくら子	内科学系
Nephrology Dialysis Transplantation plus	long-term prognosis of parathyroid function in chronic dialysis patients after PEIT-a single-center trial	田中 礼佳	内科学系
家庭医学大事典	肝臓のしくみとはたらき	渡辺 勲史	内科学系
NASH診療 best approach	近年における脂肪肝発生率の増加:健診より明らかになってきたこと	渡辺 勲史	内科学系
Medico	NAFLDとNASHをめぐって	渡辺 勲史	内科学系
消化器内視鏡	内視鏡専門医に必要な知識No.18 処置具:クリップ	渡邊 謙一	内科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
糖尿病	Pioglitazone 併用によりインスリン使用量を減少させた糖尿病合併進行性筋強直性ジストロフィーの2症例	梅園 朋也	内科学系
Tokai J Exp Med	Intensive insulin therapy for Japanese patients with type 2 diabetes mellitus-Results in the patients from single hospital-	梅園 朋也	内科学系
Internal Medicine	Long-Term Intensive Insulin Therapy for Japanese Patients with Type 2 Diabetes Patients	梅園 朋也	内科学系
診断と治療	当院における原発性ALアミロイドーシスの腎組織学的検討	梅園 朋也	内科学系
Lancet	Effect of eradication of Helicobacter pylori on incidence of metachronous gastric carcinoma after endoscopic resection of early gastric cancer :an open-label,randomised controlled trial	白井 孝之	内科学系
Helicobacter(日本語抄訳版)	H pylori関連胃炎、胃腺腫および胃癌におけるAPE-1の発現 (Expression of Apurinic / Apyridinic Endonuclease-1 (APE-1) in H. pylori -Associated Gastritis, Gastric Adenoma, and Gastric Cancer.	白井 孝之	内科学系
月刊ナーシング	内科医からみた栄養アセスメント(これならわかる!これでわかった栄養ケアアセスメントからサポートまで)	白井 孝之	内科学系
Immunology Letters	Expression of Delta-like 1 in the splenic non-hematopoietic cells is essential for marginal zone B cell development.	八幡 崇	内科学系
Stem Cells	Quiescent human hematopoietic stem cells in the bone marrow niches organize the hierarchical structure of hematopoiesis	八幡 崇	内科学系
CURRENT TOPICS IN MICROBIOLOGY AND IMMUNOLOGY	Humanizing bone marrow in immune-deficient mice.	八幡 崇	内科学系
血液フロンティア	iPS細胞による鎌状貧血の治療	八幡 崇	内科学系
消化器内視鏡	当直医のための消化器緊急診療マニュアル	峯 徹哉	内科学系
臨牀消化器内科	食道疾患の臨床 6増刊号	峯 徹哉	内科学系
胆道	糖尿病、慢性腎不全を伴う、慢性肝炎患者における細胆管癌の一例	峯 徹哉	内科学系
日本消化器内視鏡学会雑誌	NOTESに関する二学会合同委員会特別報告 NOTES白書:本邦におけるNOTES研究の指針	峯 徹哉	内科学系
medicina	炎症性腸疾患と機能的腸疾患	峯 徹哉	内科学系
J Clin Gastroenterol	High Prevalence irritable Bowel Syndrome in Medical Outpatients in Japan	峯 徹哉	内科学系
J Clin Gastroenterol	Carcinosarcoma of the ampulla of Vater	峯 徹哉	内科学系
日本臨牀	急性ストレス潰瘍と酸分泌	峯 徹哉	内科学系
消化器内視鏡	腫瘍性膵嚢胞: 膵嚢胞を呈する稀な症例	峯 徹哉	内科学系
J Clin Gastroenterol	Eosinophilic Gastroenteritis Cured With Helicobacter Pylori Eradication	峯 徹哉	内科学系
消化器医学	除菌治療後のH2受容体拮抗薬(シメチジン)による潰瘍および逆流性食道炎の発生抑制効果の検討	峯 徹哉	内科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
老年消化器病	胆管結石症に対する胆管チューブステント長期留置	峯 徹哉	内科学系
アルコールと医学生物学	当院にて過去5年間に重症アルコール性肝炎、アルコール性肝炎で入院した患者の検討	峯 徹哉	内科学系
薬物性肝障害の実態	薬物起因性肝内胆汁うっ滞の実態—肝組織所見とその病態と予後について	峯 徹哉	内科学系
臨牀消化器内科	食道疾患の臨床UPdate 5章 胃食道逆流関連疾患 6. GERDに対する薬物療法	峯 徹哉	内科学系
日鏡外会誌	NOTESに関する二学会合同委員会特別報告 NOTES白書:本邦におけるNOTES研究の指針	峯 徹哉	内科学系
GASTROENTEROLOGY	Growth inhibitory action of cranberry on Helicobacter pylori	峯 徹哉	内科学系
Liver international	Article Status Update—Induction of MMP-1 gene transcription by tumor necrosis alpha via the p50/p50 homodimer of NF-kappa B in activated human hepatic stellate cells	峯 徹哉	内科学系
消化器内視鏡	ERCPの偶発症と対策—ERCP後膵炎の取組み—	峯 徹哉	内科学系
消化器内視鏡	膵嚢胞性疾患を診る	峯 徹哉	内科学系
消化器内視鏡の最前線—カラーアトラスでみる達人の技	胆管・膵管ステント留置術	峯 徹哉	内科学系
Staphylococci in human disease.	Catheter—Related Bloodstream Infection.	柳 秀高	内科学系
Fundamental Critical Care Support プロバイダーマニュアル	Neurological Support	柳 秀高	内科学系
Medicina	感染症からくる浮腫をどうみるか	柳 秀高	内科学系
INTERNAL MEDICINE	Atrial Fibrillation Induced by Post-Parathyroidectomy Transient Thyrotoxicosis	鈴木 大	内科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	New method of blood purification(Recycle Filtration System)	鈴木 大	内科学系
Helicobacter	H.pylori陽性非癌胃粘膜における癌抑制遺伝子のCpG islandメチル化は胃癌リスクと関連する	鈴木 孝良	内科学系
Frontiers in Gastroenterology	NSAIDs慢性服用者における胃粘膜保護法の相対的な有用性	鈴木 孝良	内科学系
消化器科	IL-1B,IL-1RN,TNFA,TNFBの遺伝子多型はcITP患者におけるH.pylori除菌後の血小板増加の予測因子となるか	鈴木 孝良	内科学系
続発性骨粗鬆症～ステロイド性骨粗鬆症と関節リウマチに伴う骨粗鬆症～(鈴木康夫編)(分)	Chapter1 総論 ステロイド性骨粗鬆症と関節リウマチに伴う骨粗鬆症、Chapter12 関節リウマチの骨破壊に対するビスホスホネートの有効性、追補 ビスホスホネート関連顎骨壊死	鈴木 康夫	内科学系
続発性骨粗鬆症～ステロイド性骨粗鬆症と関節リウマチに伴う骨粗鬆症～(鈴木康夫編)	Chapter8 関節リウマチに伴う骨粗鬆症(1)病態	鈴木 康夫	内科学系
日本内科学会雑誌 特集 内科医が診るべき骨・関節疾患:治療の新展開	ステロイド性骨粗鬆症の管理と治療	鈴木 康夫	内科学系
今日の治療指針 私はこう治療している 山口徹ら編	リウマチ性多発筋痛症	鈴木 康夫	内科学系

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
新しい診断と治療のABC 8 関節リウマチ	治療薬剤(3)ステロイド剤	鈴木 康夫	内科学系
CLINICAL CALCIUM特集 関節リウマチと骨・軟骨	関節リウマチ治療におけるステロイド薬の位置づけとステロイド性骨粗鬆症の管理・治療	鈴木 康夫	内科学系
よくわかる関節リウマチのすべて(編集 宮坂 信之)	抗リウマチ薬の適応と副作用	鈴木 康夫	内科学系
メディックイック2009 Part1患者さんによくわかる薬の説明(鈴木康夫編)	シナカルセト、マキサカルシトール、ファレカルシトリオール-飲み薬・注射-(二次性副甲状腺機能亢進症治療薬)、ビスフォスフォネート製剤と顎骨壊死について、ヒュミラ-注射-(関節リウマチ治療薬)	鈴木 康夫	内科学系
リウマチ科 特集 リウマチ医が知るべき関節リウマチの呼吸器合併症—その診断・治療・予防	関節リウマチ患者に対するメトトレキサートの経口vs.皮下投与の比較検討	鈴木 康夫	内科学系
リウマチ科 特集「骨免疫学がリウマチ性疾患の診療にもたらしたもの」	骨免疫学的視点からみたステロイド薬の関節リウマチに対する有用性—抗炎症による骨破壊阻止効果か、ステロイド骨粗鬆症か?—	鈴木 康夫	内科学系
医薬ジャーナル 増刊号 新薬展望	抗リウマチ薬	鈴木 康夫	内科学系
細胞	メトトレキサートの作用と適応	鈴木 康夫	内科学系
医薬品副作用ハンドブック	抗リウマチ薬	鈴木 康夫	内科学系
診断と治療 増刊号:プライマリケア時代の症候の診かた	四肢関節痛	鈴木 康夫	内科学系
Endocrinology	[beta]-Adrenergic Receptor Mediated Protection against Doxorubicin-Induced Apoptosis in Cardiomyocytes: The Impact of High Ambient Glucose.	鈴木 大輔	内科学系
Internal Medicine	Expression of alpha-actinin-4 in human diabetic nephropathy.	鈴木 大輔	内科学系
HEP.	Prediction chart for the impaired fasting glucose (IFG) development rates using risk factor categories.	鈴木 大輔	内科学系
診断と治療	Hyperglycemic crises(における高アマラーゼ血症と肺炎の関連についての検討)	鈴木 大輔	内科学系
Intern Med.	Expression of alpha-actinin-4 in human diabetic nephropathy.	鈴木 大輔	内科学系
医学と薬学	糖尿病および肥満を合併した高血圧患者に対するアテノロールの有用性の検討	鈴木 大輔	内科学系



(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	猪口 貞樹
管理担当者氏名	廣瀬 利美雄

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 ①病院日誌、②各科診療日誌、③処方せん、 ④手術記録、⑤看護記録、⑥検査所見記録、 ⑦エックス線写真、⑧紹介状、⑨退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		①、②伊勢原総務課 ③薬剤部 ④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨診療情報管理課	①、②・・・年度別 ③・・・年度別 ④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨・・・詳細は別紙
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	伊勢原人事課 伊勢原教育支援課	年度別 処方箋の種類別及び月別
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	伊勢原研究支援課	
	高度の医療の研修の実績	伊勢原教育支援課 (教育計画部)	
	閲覧実績	伊勢原総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	伊勢原総務課 薬剤部	
確規保則の第9状況条の23及び第1条の11各号に掲げる体制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全対策課	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	院内感染対策室	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全対策課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全調査課	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全対策課	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全対策課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全対策課	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全対策課	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	院内感染対策室
		院内感染対策のための委員会の開催状況	院内感染対策室
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	院内感染対策室
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	院内感染対策室
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療機器安全管理責任者（診療技術部長）
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	廣瀬 利美雄 (伊勢原事務部長)
閲覧担当者氏名	鈴木 賢 (伊勢原総務課長)
閲覧の求めに応じる場所	伊勢原総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0	件
閲覧者別	医師	延	0	件
	歯科医師	延	0	件
	国	延	0	件
	地方公共団体	延	0	件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	61.0%	算定期間	平成20年4月1日～平成21年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		18,819 人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		17,228 人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		6,118 人
	D: 初診の患者の数		51,887 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<p>・ 所属職員：専任（4名）非常勤 1名：医療安全対策課 兼任（3名）：医療監査部長／医療安全管理委員長（1名）、医療監査部次長（2名）</p> <p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 医療監査部の事務に関すること。</li><li>2. 医療安全教育の事務に関すること。</li><li>3. 医療安全セミナーの実施運営に関すること。</li><li>4. 医療安全の各種委員会の事務に関すること。</li><li>5. 医療の安全と質の確保に関すること。</li><li>6. 医療安全レポートに関すること。</li><li>7. 医療安全に関する官公庁への届出及び報告に関すること。</li><li>8. カルテ監査の事務に関すること。</li><li>9. その他医療安全の事務に関すること。</li></ol>	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 当院における安全管理に関する基本的考え方 私たち教職員は、全ての行為に対して常に適度な緊張感を持ち、危機管理意識を維持し、安全な医療サービスを提供できるよう努める。</li><li>2. 医療に係る安全管理のための委員会およびその他医療機関内の組織に関する基本的事項 (1) 医療に係る医療安全管理体制の確保及び推進を図るため、医療安全管理委員会を設置し、医療安全管理委員会の総括の下に、特定な事項を検討するため、各種の委員会並びに分科会を置く。 (2) 医療に係る安全管理を行う部門として、医療監査部（医療安全対策課・医療安全調査課・院内感染対策室）を置き、医療安全に係る企画立案・評価・職員の安全管理に関する意識の向上等職種横断的に指導するため専任医療安全管理者を医療安全対策課に配置する。</li><li>3. 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針 医療安全に係る研修を「医療安全・感染防止セミナー」と位置づけ全教職員に対して、以下の研修を実施する。 なお、新規採用、異動、出向終了者及び臨床研修医に対する研修は別途実施する。 (1) 医療安全に関する事項 (2) 感染防止対策に関する事項 (3) 医薬品関連に関する事項 (4) 医療機器関連に関する事項 (5) その他重大な事象が発生した事項</li><li>4. 当院における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 インシデントやアクシデントが発生した場合は、速やかに規定の様式により、医療監査部へレポートを提出する。提出されたレポートが診療録及び看護記録に基づき記載されているかを専任医療安全管理者が検証する。 なお、重要と思われるレポートについては、レポート検討会で検証し、医療安全管理委員会に諮る。さらに、対策が必要な事象については、RCA（根本原因分析）或いは調査委員会で検証する。</li><li>5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 当該者の健康回復に全力を尽くすことを優先し、可及的速やかに上司に連絡し指導を仰ぎ、必要に応じて院内に緊急情報を発信し処置を行なう十分な人員を確保する。</li></ol>	

6. 医療従事者と患者との間の情報共有に関する基本方針

(患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針を含む)

医療安全対策マニュアルは、当院のホームページ及び病院情報システム端末に掲載し、いつでも情報が取得できる環境を構築し公開する。

また、患者からの医療の安全管理及び安全対策等についての質問等があれば積極的に情報を開示する。

7. 患者からの相談への対応に関する基本方針

患者・家族からの相談に適切に応じる体制を確保するために、総合相談室に相談窓口を設置し、安全管理体制の確保について、関係部署に改善等の指導をする。

8. その他医療安全の推進のために必要な基本方針

各部署にリスクマネージャーを配置し、医療安全管理委員会で決定した医療安全に係る事項を所属員へ周知させる。また、安全情報としてセイフティ・トピックスの発行並びに各種ガイドラインの策定を行い教職員に周知する。

⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>1. 委員構成（委員：27名、事務局：2名）          医療安全管理委員長、専任医療安全管理者、医師：13名（内科学系・外科学系・専門診療学系）、看護部：3名、薬剤部（医薬品安全管理責任者）、診療技術部（医療機器安全管理責任者）、院内感染対策室（専任院内感染対策責任者）、医療機器管理科：1名、臨床研修部：1名、事務：4名（医療監査部、総務課、診療情報管理課、用度管理課）、事務局：2名</p> <p>2. 医療安全管理委員会の開催状況          実施：平成20年4月14日、平成20年5月12日、平成20年6月9日、平成20年7月14日、平成20年8月11日、平成20年9月8日、平成20年10月14日、平成20年11月10日、平成20年12月8日、平成21年1月13日、平成21年2月9日、平成21年3月9日</p> <p>3. 主な内容          (1) 提出されたインシデント/アクシデントレポートの検討          (2) 医療に係る医療安全の諸規程の整備          (3) 重大な問題が発生した事象に対する事故調査委員会の設置          (4) 重要な対策が必要な事象に対する「RCA（根本原因分析）検討会」の実施          (5) 医療安全・感染防止セミナーの企画、実施及びセイフティ・トピックスの発行          (6) 医療安全対策チーム設置の検討          (7) 東海大学医学部附属病院群への医療安全に関する周知事項の審議          (8) リスクマネージャー会で検討する事項の審議及びリスクマネージャー会の実施          (9) 医療安全対策マニュアル及び医療安全基本マニュアル（携帯版）の策定          (10) 医療安全月間の企画          (11) 医薬品の安全管理体制及び医療機器の保守点検・安全使用に関する体制の確保について医薬品関連分科会並びに医療機器関連分科会で策定した事項を協議する          (12) 院内感染防止対策委員会で策定される院内感染対策の体制の確保について連携する          (13) 厚生労働省への提出事象の分類          (14) 厚生労働省への医療機器に関する提言事象の抽出          (15) 前各号に掲げたもののほか委員長が必要と認めた事項</p>	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年10回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>*実施した研修会</p> <p>1. 第1回医療安全・感染防止セミナー（医療安全の日セミナー）：平成20年4月9日          「聖マリアンナ医科大学の医療安全」</p> <p>2. 第2回医療安全・感染防止セミナー：平成20年5月15日</p>	

- 「CVC センターについて」 「輸液ポンプ 20 滴化に向けて」  
「麻疹大流行の現状と対策」 「VRE 対策これまでの知見」
3. 第3回医療安全・感染防止セミナー：平成20年6月13日  
「輸液ポンプ20滴化」 「新型インフルエンザ対応」 「保険請求に伴う診療録記載の留意点」  
「診療記録の法的重要性」 「インシデント/アクシデント事象の集計結果から」
  4. 第4回医療安全・感染防止セミナー：平成20年7月9日  
「20滴化定着」 「MDRPについて」 「褥瘡ハリスク患者ケア加算導入後の現状と問題点」
  5. 第5回医療安全・感染防止セミナー：平成20年9月2日  
「持参薬管理について」 「酸素療法について」 「医療ガスの安全使用について（設備）」  
「新型インフルエンザについて（その2）」 「栄養管理の重要性について」
  6. 第6回医療安全・感染防止セミナー：平成20年10月6日  
「CVC インストラクター制度を導入して」 「気管切開～術中・術後の問題点」  
「アブレイク～感染経路について」 「医療安全対策と院内感染対策～共通点から見て～」
  7. 第7回医療安全・感染防止セミナー：平成20年11月5日  
「医療機器不具合情報の流れ」 「アグパックによる酸素療法」 「MRI 検査の手順について」  
「耐性緑膿菌対策について」 「食の安全」 「臓器移植の現状」
  8. 第8回医療安全・感染防止セミナー：平成21年1月7日  
「食の安全」 「排泄物の処理方法と手指衛生のタイミング」  
「私は褥瘡のプロになりたい～創傷治癒と下腿潰瘍について～」
  9. 第9回医療安全・感染防止セミナー：平成21年2月3日  
「医療 KYT（推進しよう医療 KYK・8A 病棟の取組み）」 「ノコウイルス感染対策について」  
「アグパックを使いこなす」 「2008 年度医療安全対策のまとめ」
  10. 第10回医療安全・感染防止セミナー（看護部合同報告）：平成21年3月16日  
「医療機器、転倒転落、チューブ、クリカパス、内服、検査/患者誤認防止、注射」  
「創感染、呼吸器関連、尿路感染、MRSA サベイングス、血液感染、環境調査、環境教育システム、医材」

⑧医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

- ・ 医療機関内における事故報告等の整備 （有）・ 無 ）
- ・ その他の改善のための方策の主な内容：
  1. 各年度のレポート報告提出枚数
    - 1)平成11年度：2,892枚 2)平成12年度：5,534枚 3)平成13年度：5,132枚
    - 4)平成14年度：5,179枚 5)平成15年度：5,634枚 6)平成16年度：5,517枚
    - 7)平成17年度：5,398枚 8)平成18年度：5,416枚 9)平成19年度：5,685枚
    - 10)平成20年度：6,064枚
  2. 発生した事故等の医療安全管理委員会への報告  
インシデント/アクシデントレポート取扱い基準（障害度・影響度）に則り、月別一覧表を作成し、特に検討等が必要な事象を（医療監査部長・次長、専任医療安全管理者）が抽出して、レポート検討会に諮る。  
レポート検討会で検討された対策案等を医療安全管理委員会へ具申している。
  3. 事故等の収集・分析による組織としての改善策の企画立案及びその実施状況の評価と情報の共有
    - (1) 月別にインシデント/アクシデントレポートを各事象（CV 関連・気道関連・ドレーン関連・化学療法関連・医療機器関連・転倒転落関連）ごとに統計・解析し、各種委員会（病院運営会議・診療科長会・診療協議会）・RM 会・セミナー等で注意を喚起している。
    - (2) レポート検討会で提案された対策案等を医療安全管理委員会で審議し、さらに検討・対策が必要な事象は、根本原因分析(RCA)・各分野の医療安全対策チーム（CV 関連・気道関連・ドレーン関連・化学療法関連・医療機器関連・転倒転落関連・肺血栓塞栓症関連・抗凝固薬服用中止関連）で対策案等を検討している。
    - (3) 上記で検討された対策案等は、各種委員会（病院運営会議・診療科長会・診療協議会）・RM 会・セミナー・ウェブサイト等で周知している。また、eラーニングを用いた情報の配信を試行している。

#### 4. 重大事故発生時の病院管理者への報告及び再発防止策（背景要因・根本原因分析）

- (1) 重大な事故が発生した場合は、手順に従い、速やかに病院長に報告する。また、インシデント/アクシデントレポートとは別に、詳細な事故報告書を24時間以内に提出させ、病院長へ報告している。
- (2) 事象に応じて、根本原因分析（RCA）・事故調査委員会・事故検証委員会・外部評価委員会を立ちあげ再発防止策を講ずる。

#### 5. カルテ監査

診療録等の記載から医療過程においてどのような影響があったか。また、診療録記載以外にも、医療の安全や患者満足度、適正な医療の実施などの評価を隔月で6回/年、カルテ監査として定期開催している。

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有 無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 院内感染対策に関する基本的考え方           <p>私たち東海大学医学部附属病院において医療に従事する者は、全ての行為に対して常に適度な緊張感を持ち、危機管理意識を維持し、患者診療における院内感染防止対策のため努力する。</p> </li> <li>2. 院内感染対策のための委員会その他の組織に関する基本事項           <p>院内感染防止対策委員会は、「医療法施行規則：平成19年4月1日付け改正公布」「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律：いわゆる感染症法」と「医療法」および院内感染対策管理のための施設基準に基づき、東海大学医学部附属病院（以下「病院」という。）における病院内感染者の取り扱い及び管理に関する事項を定め、病院感染による事故の発生を防止し、合わせて病院内環境の保全を図ることを目的として設置する。すなわち、本委員会の目的は、病院における院内感染の実情を把握し、その発生・蔓延を防止する対策を立案して、医学部長および病院長にその実施を提言することにある。</p> </li> <li>3. 院内感染対策のための従事者に対する研修に関する基本方針           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 感染対策担当者および感染対策チームは、施設全体の職員（委託業者を含め）を対象として、定期的に院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。また、新採用職員（途中採用者を含む）において、採用時に随時、院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。</li> <li>(2) 感染対策担当者は、院内感染の増加が疑われる、あるいは確定した場合、介入の手段として、部署（診療単位）や職種を限定して、院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。</li> <li>(3) リンクドクターとリンクナースは連携して、各診療領域における一般医療スタッフに対して感染防止対策上の問題認識向上と啓発指導を図る。</li> </ol> </li> <li>4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 感染症の院内における発生を迅速に把握できる方法を確立し、院内感染を未然に防ぐ、または蔓延を防止するために、リアルタイムに対策を立てられるようにする。</li> <li>(2) 感染症の発生の報告は、主治医および病棟医長・病棟看護責任者から感染症患者発生届け出書にて、院内感染対策室を経由して、病院長に提出される。</li> <li>(3) 「感染症法」に規定される届け出は、最寄りの保健所長を経由して都道府県知事に届け出る。</li> </ol> </li> <li>5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 院内感染の発生動向の監視（サーベイランス）を実施し、動向の分析に基づき、対策を立案し、改善のための方策を実施する（コンサルテーション）。</li> <li>(2) 院内感染発生時の対応手順を明確化し、文書として「院内感染マニュアル」に記述し、院内感染発生時には迅速に対応できるようにする。</li> </ol> </li> <li>6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針           <p>院内感染対策のための指針（マニュアル）は、全職員が報知時参照できるように、病院情報システム用端末の「掲示板」に掲載してある。</p> <p>また、指針（マニュアル）は、患者が閲覧できるように、病院のホームページにも掲載してある。指針の詳細についての質問があれば、積極的に開示する旨、マニュアルの「序論」に掲載してある。</p> </li> <li>7. その他の医療機関内における院内感染対策の推進のための必要な基本方針           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 院内感染対策の推進のために必要な方策を明確化し、文書として「院内感染マニュアル」に記述し、院内感染発生を未然に防ぐ、また発生時に蔓延を防ぐようにする。</li> <li>(2) 院内感染対策室（院内感染担当者）では、感染症の発生状況を把握し、発生状況で重要な動向や患者発生については、病院全体で情報を共有化するよう情報提供する。</li> </ol> </li> </ol>	



② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>1. 委員の構成（委員：17名、事務局：3名）  院内感染防止対策委員長、専任医師1名、委員医師6名（内科学系、外科学系、専門診療学系）、事務局3名、看護部：3名、薬剤部：1名、栄養科1名、診療技術部2名、事務局3名（院内感染対策室）</p> <p>2. 主な内容：</p> <p>（1）感染症の地域流行など感染症情報の把握と提供に関すること。  （2）院内感染発生の監視・疫学調査及び情報の提供に関すること。（細菌培養・薬剤感受性などの情報）  （3）感染症発生の届け出に関する業務及びその情報の保管に関すること。  （4）病室環境汚染の把握、医薬品や医療機器汚染の監査・指導に関すること。  （5）抗菌薬・消毒剤の使用状況の把握・適正使用の指導に関すること。  （6）院内の感染対策や感染制御の立案・実行・評価に関すること。（院内感染対策マニュアルの作成）  （7）感染対策全般に関するコンサルテーションや指導・教育に関すること。  （8）院内感染防止対策に係わる経費算定・管理に関すること。  （9）その他、病院長の指示する業務、あるいは委員会決定事項の遂行に関すること。</p> <p>3. 感染対策委員会の開催状況  実施：  平成20年4月22日、平成20年5月27日、平成20年6月24日、平成20年7月22日、  平成20年8月26日、平成20年9月30日、平成20年10月28日、平成20年11月25日、  平成20年12月16日、平成21年1月27日、平成21年2月24日、平成21年3月24日</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年10回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>*実施した研修会</p> <p>1. 第1回医療安全・感染防止セミナー（医療安全の日セミナー）：平成20年4月9日  「聖マリアンナ医科大学の医療安全」</p> <p>2. 第2回医療安全・感染防止セミナー：平成20年5月15日  「VRE対策これまでの知見」、「麻疹大流行の現状と対策」</p> <p>3. 第3回医療安全・感染防止セミナー：平成20年6月13日  「新型インフルエンザ対応」</p> <p>4. 第4回医療安全・感染防止セミナー：平成20年7月9日  「MDRPについて」</p> <p>5. 第5回医療安全・感染防止セミナー：平成20年9月2日  「新型インフルエンザについて（その2）」</p> <p>6. 第6回医療安全・感染防止セミナー：平成20年10月6日  「アウトブレイク～感染経路について」</p> <p>7. 第7回医療安全・感染防止セミナー：平成20年11月5日  「耐性緑膿菌対策について」</p>	

8. 第8回医療安全・感染防止セミナー：平成21年1月7日  
「排泄物の処理法と手指衛生のタイミング」  
「私は褥瘡のプロになりたい～創傷治癒と下腿潰瘍について～」
9. 第9回医療安全・感染防止セミナー：平成21年2月3日  
「ノロウイルス感染対策について」
10. 第10回医療安全・感染防止セミナー（看護部合同報告）：平成21年3月16日  
「創感染、呼吸器関連、尿路感染、MRSAサーベイランス、血液感染、環境調査、環境教育システム、医材」

④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況

- ・ 病院における発生状況の報告等の整備  (有)  (無)
  - ・ その他の改善のための方策の主な内容：
1. 病院における発生状況の報告等の整備
- (1) 感染症の院内における発生を迅速に把握できる方法を確立し、院内感染を未然に防ぐ、または蔓延を防止するために、リアルタイムに対策を立てられるようにする。
  - (2) 感染症の発生の報告は、主治医および病棟医長・病棟看護責任者から感染症患者発生届け出書にて、院内感染対策室を経由して、病院長に提出される。
  - (3) 「感染症法」に規定される届け出は、最寄りの保健所長を経由して都道府県知事に届け出る。
2. その他の改善のための方策の主な内容
- 耐性菌発生時の病棟別、診療科別動向調査を行い、薬剤使用状況との解析による各部署へのフィードバック、さらに担当医に対するコンサルテーションや病棟ラウンドによる感染防止対策。

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 4 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>(1)研修医に対する医薬品関連の講話 (年1回)</p> <p>(2)医療安全・感染防止セミナー(2008/4～2009/9)</p> <p>①持参薬管理について</p> <p>②当院のTDM業務の現状</p> <p>③麻薬管理について</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<p>・ 手順書の作成 (有・無)</p> <p>・ 業務の主な内容：</p> <p>①医薬品の採用審査に伴う薬事委員会への関与 (月1回)</p> <p>②採用薬品情報・試用薬品情報の発行 (月1回)</p> <p>③採用中止情報の発行 (2008/4～2009/9:21回)</p> <p>④病棟・外来に定数保管されている医薬品の保管及び品質管理 (年3回)</p> <p>⑤抗癌剤のレジメン管理及び混合調製 (連日)</p> <p>⑥持参薬チェック及び再調剤 (連日)</p> <p>⑦医薬品集及び禁忌薬剤集の作成 (年1回改訂)</p> <p>⑧他施設との連携</p> <p>1)オープンホスピタルの開催 (2008/4～2009/9:2回)</p> <p>2)新薬集中勉強会の開催 (2008/4～2009/9:5回)</p> <p>3)西湘薬剤師フォーラム (2008/4～2009/9:3回)</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>(1)医薬品・医療機器等安全性情報の発行 (2008/4～2009/9:15回)</p> <p>(2)「効能・効果」・「用法・用量」の追加、変更、削除に関するインフォメーションの発行 (2008/4～2009/9:22回)</p> <p>(3)セーフティトピックスの発行(2008/4～2009/9)</p> <p>①血管内投与は白色テルモシリンジです</p> <p>②栄養や薬剤を投与する場合は胃管の位置確認はレントゲンでなきゃいかん！</p> <p>③デュロテップパッチが新剤型に変わります</p> <p>④その疾患にその薬剤で大丈夫？</p> <p>⑤ご存じですか？MegaOakHRで医薬品添付文書情報が見られます</p>	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有 無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<p>*全体研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療安全・感染防止セミナー             <ul style="list-style-type: none"> <li>第2回セミナー 輸液ポンプ20滴化に向けて：平成20年5月15日</li> <li>第3回セミナー 輸液ポンプ20滴化：平成20年6月13日</li> <li>第4回セミナー 20滴化定着：平成20年7月9日</li> <li>第5回セミナー 酸素療法について/医療ガスの安全使用について（設備）：平成20年9月2日</li> <li>第7回セミナー 医療機器不具合情報の流れ/酸素療法について/MRI検査の手順について：平成20年11月5日</li> <li>第9回セミナー アクアパックを使いこなす：平成21年2月3日</li> <li>第10回セミナー 看護部合同報告：平成21年3月16日</li> </ul> </li> <li>*その他             <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて当該部署にて研修を実施</li> </ul> </li> </ul> <p>研修の主な内容：①有効性・安全性に関する事項                  ②使用方法に関する事項                  ③保守点検に関する事項                  ④不具合が発生した場合の対応                  ⑤法令遵守すべき事項</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画の策定 (( 有 ) 無 )</li> <li>・ 保守点検の主な内容：             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 人工心肺装置及び補助循環装置：年2回実施</li> <li>2) 人工呼吸器：年2回実施</li> <li>3) 血液浄化装置：年2回実施</li> <li>4) 除細動装置：年2回実施</li> <li>5) 閉鎖式保育器：年2回実施</li> <li>6) 診療用高エネルギー放射線発生装置：年4回実施</li> <li>7) 診療用放射線照射装置：年3回実施</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>①動作確認</li> <li>②精度確認</li> <li>③磨耗・損耗箇所確認</li> <li>④安全機構確認</li> </ul> </li> </ul>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (( 有 ) 無 )</li> <li>・ その他の改善のための方策の主な内容：             <ol style="list-style-type: none"> <li>① フローチャート作成による院内外事故不具合情報の管理</li> <li>② 機器分類を明確にし不具合が発生した場合に迅速に対応が出来るようにラベルを貼付し管理を行っている</li> <li>③ 医療機器関連分科会の指示のもと医療機器全般の不具合、使用、管理方法等について、対策チーム（ME機対策チーム）で安全性等について検討している</li> </ol> </li> </ul>	

## 診療記録等のスキャンニング運用管理規程【細則】

東海大学医学部附属病院 医療情報委員会

2006年6月1日 作成

2009年5月7日 改訂

## 1. (目的)

この規程は、東海大学医学部付属病院（以下「当病院」という。）において、法令に保存義務が規定されている診療録および診療諸記録（以下「診療記録等」という。）の電子媒体による保存が真正性、見読性、保存性を確保し、かつ、円滑に行われることを目的とする。

## 2. (スキャン保存する情報の範囲)

別紙に示す診療記録等の範囲一覧のうち、情報登録・結果が「スキャン」とされているもの。

## 3. (スキャニング施行管理者)

外来診療録等・・・・・・・・・・高速スキャン：診療情報管理課長  
各外来複合機スキャン：医事課長  
入院診療録等・・・・・・・・・・医事課長  
技師の指導・実施録・・・・薬剤部部長  
放射線技術科長  
臨床検査技術科長  
病理検査技術科長  
診療技術科長  
臨床工学技術科長  
栄養科長  
リハビリテーション技術科長  
輸血室室長  
患者支援センター長  
治験事務室長

## 4. (スキャニングの運用方法)

### 外来診療記録等

- ① 診療の都度、患者属性および帳票種類、出力日がバーコード処理された帳票を出力し記載後、スキャン用トレイに入れる。
- ② スキャン用トレイに入っている帳票を外来クラークが回収し、17時まではスキャナ室において診療情報管理課員が高速スキャンする。
- ③ 診療情報管理課員は受け取った帳票枚数とスキャン格納枚数の整合カウントを行い、不整合の場合はスキャンエラーチェックを行う。
- ④ 17時以降に発生した帳票およびバーコードの付与がない帳票類（紹介状、診断書など）は、外来クラークが各外来の複合機でスキャンし、翌日、診療情報課員に渡す。
- ⑤ スキャン済みの帳票類はスキャナ室内の各科部署ごとの棚に一時収納後、専用ダンボールに詰め替え、日付と部署名を記載し、1号館4階保管庫へ保管する。

## 入院診療記録等

- ① 患者属性および帳票種類、出力日がバーコード処理された帳票を出力し記載後、ステーション内に設置されているスキャン用トレイに入れる。
- ② 病棟クラークは、スキャン用トレイに入っている帳票をスキャン後、スキャン済みの証として「レ点チェック」をして2穴パンチし、カルテバインダー内に綴じ込む。
- ③ 説明・同意書など患者のサインが必要な書類は、患者のサインを得た後、病棟クラークはコピー&スキャンを行い、原本を患者側に渡し、コピーをカルテ控えとしてカルテバインダーに綴じる。ただし、夜間緊急時に説明・同意を行った場合は、コピーをとって原本を患者側に渡し、コピーはスキャン用トレイに入れる。翌日病棟クラークはスキャンを行い、カルテバインダーに綴じる。
- ④ 患者退院後、病棟クラークは看護師実施記録である「個人別ワークシート」および、未スキャンの書類等をスキャンする。
- ⑤ 病棟クラークは退院サマリの記載終了確認後、カルテバインダー内の入院中発生記録等全て、ビニールフォルダーに入れ替え、毎日回収に来る診療情報管理課員に渡す。
- ⑥ 診療情報課員は病棟から回収した入院診療記録等にカルテアリバイバーコードシールを発行の上、1患者1入退院ごとに綴じて電動書架に収納する。

## その他の部門内発生記録等

- ① 指導記録および実施記録等（薬剤部、栄養科、総合相談室、腎センター等）は記載後、各部署内でスキャンし、スキャン済みの記録は中央保管するため、スキャナ室に持参する。
- ② 血管内手術記録はアンギオ室で医師が記載後、スキャン用トレイに入れる。診療情報管理課は診療情報管理課員が毎日回収し、スキャン後、カルテ保管庫で保管し、当該患者が退院後、回収した入院診療記録等に合体して綴じる。

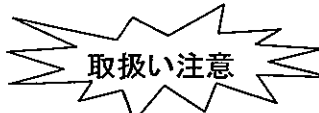
# 診療記録等の範囲と運用管理体制一覧

東海大学医学部付属病院  
2006年6月1日 初版  
2009年5月7日 改訂

この一覧表は東海大学医学部付属病院における診療録および診療諸記録の範囲を明らかにしたものであり、日本医師会による「診療情報の提供に関する指針」の定義および適用範囲に準ずるものとする。

- (1) 診療情報・・・診療の過程で、患者の身体状況、病状、治療等について、医師またはその指揮・監督下にある医療従事者が知りえた情報
- (2) 診療録・・・医師法第24条所定の文書
- (3) 診療記録等・・・診療録、手術記録、麻酔記録、各種検査記録、検査成績表、エックス線写真、助産録、看護記録、その他、診療の過程で患者の身体状況、病状等について作成、記録された書面、画像等の一切





診療記録等の運用管理体制一覧

帳票種類	現在の状態					リプレイス後(二期稼働後)
	運用形態	情報・結果登録方法	データ管理	原本	原本管理形態	
問診票	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
外来医師録(初診(1号)・再診(2号))	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
入院医師録(1,2号)	NEOCIS	キーボード入力	医事課・診療情報管理課	電子データ	システム	電子データ
退院時要約	NEOCIS	キーボード入力orスキャン	医事課・診療情報管理課	電子データor紙	診療情報管理課	電子データ
手術・小手術・インターベンション・分娩記録	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
麻酔記録	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
指示録(投薬・処置)	NEOCIS	キーボード入力	医事課・診療情報管理課	電子データ(HRの指示コメント欄入力)	システム	電子データ(HRの指示コメント欄入力)
ICU・CCU記録	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
クリパス指示・実施記録	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	電子データor紙(徐々に電子へ移行)
インフォームドコンセント	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
入院診療計画書	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
入院指示票	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
DPCツリー図	紙運用	原本運用のみ	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
診断書	紙運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
紹介状	紙運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
逆紹介状・返信	キーボード入力	キーボード入力	医療連携室	電子データ	システム	電子データ
入院証書	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
家族連絡先	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
特別療養環境室同意書	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
病名一覧	オーダリング	キーボード入力	診療情報管理課	電子データ	システム	電子データ
プロフィール	キーボード入力	キーボード入力	伊勢原システム課	電子データ	システム	電子データ
様式1-1(患者基本、保険情報)	MegaOak-HR	医事部門システムI/F	医事課	電子データ(HRの基本情報から出力)	システム	電子データ(HRの基本情報から出力)
看護基本情報(データベース)	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ	システム	電子データ
看護基本情報(データベース)	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ	システム	電子データ
看護計画(ケアプラン、NOC/NIC/NN)	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ	システム	電子データ
体温表(70シート)	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ	システム	電子データ
ICU体温表(70シートI)	紙運用	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
評価・アセスメント	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ	システム	電子データ
個人別ワークシート(実施記録)	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	電子データ
術中看護記録	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
アンギオ看護実施記録	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
術直後指示伝達記録	NEOCIS	スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
注射・処方箋	オーダリング	部門システム	薬剤部	電子データ	システム	電子データ
薬剤指導録	NEOCIS	スキャン	薬剤部	紙	診療情報管理課	紙
食事箋	オーダリング	部門システム	栄養科	電子データ	システム	電子データ
栄養指導録	NEOCIS	スキャン	栄養科	紙	診療情報管理課	紙
リハビリ記録	NEOCIS	スキャン	総合相談室	紙	原本は総合相談室	紙
在宅医療記録	NEOCIS	スキャン	在宅医療室	紙	原本は在宅医療室	紙
透析記録	NEOCIS	スキャン	腎センター	紙	診療情報管理課	紙
輸血記録	オーダリング	部門システム	輸血センター	電子データ	システム	電子データ
リハビリ実施記録	NEOCIS	スキャン	リハビリテーション技術科	紙	診療情報管理課	紙
高圧酸素記録	NEOCIS	スキャン	臨床工学技術科	紙	診療情報管理課	紙
検体検査結果	オーダリング	部門システム(LACS)	臨床検査技術科	電子データ	システム	電子データ
細菌検査	オーダリング	部門システム(ASTY)	臨床検査技術科	電子データ	システム	電子データ
外注検査結果	SRL伝票運用	スキャン	臨床検査技術科	紙	原本は検体検査室	紙
染色体検査(院内)	紙運用	依頼医師へ直接郵送	依頼医師個人			
外注遺伝子染色体検査	SRL伝票運用	依頼医師へ直接郵送	依頼医師個人			
生理検査結果	オーダリング	部門システム(日本光電)	臨床検査技術科	電子データ	システム	電子データ
内視鏡検査・処置手書きレポート	NEOCIS	スキャン	診療技術科	紙	原本は内視鏡室	紙
内視鏡検査・処置結果	オーダリング	部門システム(日本光電)	臨床検査技術科	電子データ	部門システム?	電子データ
ポータル心電図・ECG結果	NEOCIS	データ貼付スキャン	医事課・診療情報管理課	紙	診療情報管理課	紙
画像検査結果	オーダリング	部門システム	放射線技術科	電子データ	部門システム	電子データ
造影検査手書き結果	NEOCIS	スキャン	放射線技術科	紙	原本は内視鏡室	紙
他院持込デジタルデータ	なし	部門システム	放射線技術科	なし	なし	?
病理検査依頼書	オーダリング	部門システム	病理検査技術科	電子データ	部門システム	電子データ
病理検査結果	システム運用	部門システム	病理検査技術科	電子データ	部門システム?	電子データ